

令和2年度（2020年度）

主要な施策の成果に関する説明書（一般会計）

朝 霞 市

令和2年度（2020年度）朝霞市一般会計歳入歳出決算を議会の認定に付するに当たり、
地方自治法第233条第5項の規定により、主要な施策の成果についての説明書を提出します。

令和3年9月7日
朝霞市長 富岡 勝則

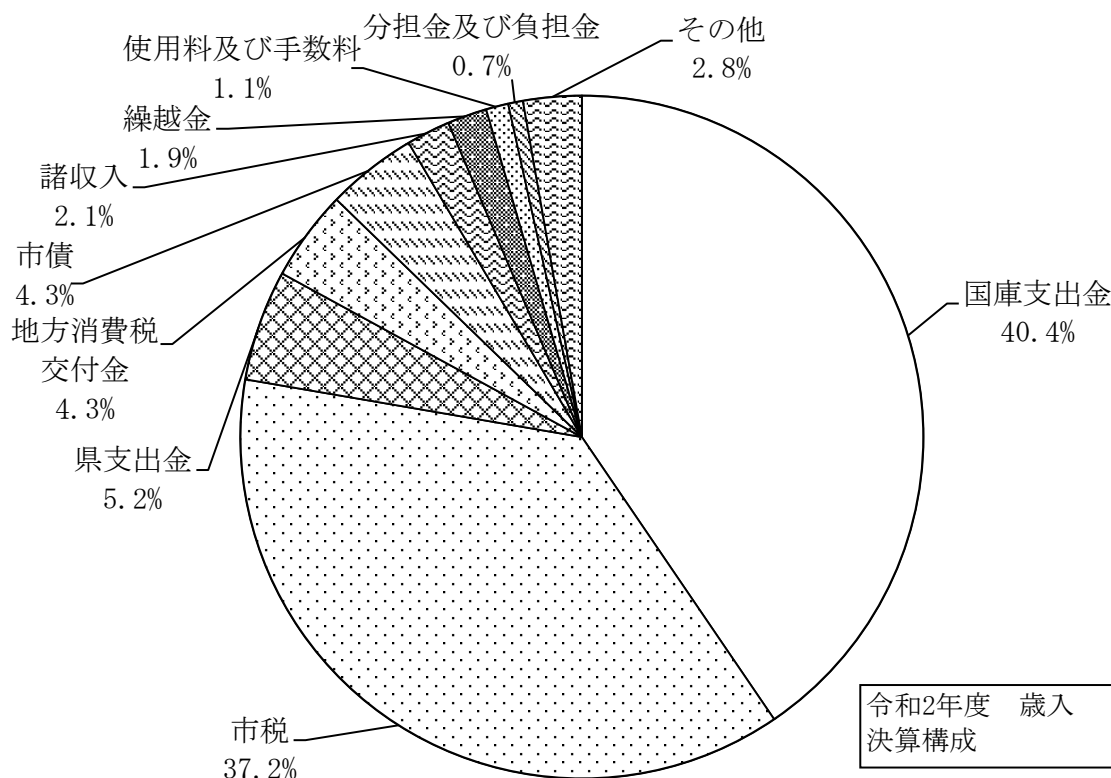
目 次

歳入の状況	1 頁
歳出の状況	2 頁
主要事業の説明	
第01款 議会費	4 頁
第02款 総務費	4 頁
第03款 民生費	14 頁
第04款 衛生費	32 頁
第05款 労働費	41 頁
第06款 農林水産業費	41 頁
第07款 商工費	42 頁
第08款 土木費	44 頁
第09款 消防費	49 頁
第10款 教育費	49 頁
第12款 諸支出金	60 頁

歳入の状況

歳入

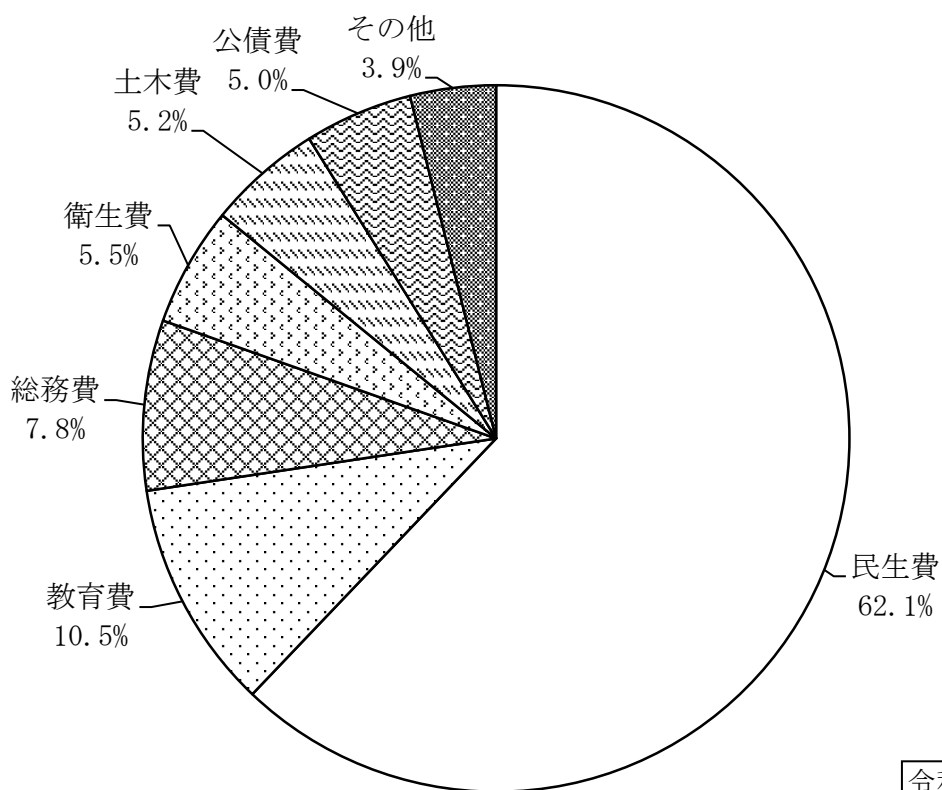
区 分	令和2年度		令和元年度		増減額	対前年比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
市 税	千円	%	千円	%	千円	%
市 民 税	23,205,901	37.2	22,978,846	51.6	227,055	101.0
市 民 税	11,647,415	18.7	11,476,843	25.8	170,572	101.5
固 定 資 産 税	9,296,370	14.9	9,251,221	20.8	45,149	100.5
軽 自 動 車 税	149,049	0.2	138,738	0.3	10,311	107.4
市 た ば こ 税	795,478	1.3	811,596	1.8	△ 16,118	98.0
都 市 計 画 税	1,317,589	2.1	1,300,448	2.9	17,141	101.3
地 方 譲 与 税	218,800	0.4	213,647	0.5	5,153	102.4
利 子 割 交 付 金	19,188	0.0	17,918	0.0	1,270	107.1
配 当 割 交 付 金	101,955	0.2	117,442	0.3	△ 15,487	86.8
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	122,545	0.2	71,170	0.2	51,375	172.2
法 人 事 業 税 交 付 金	71,435	0.1	0	0.0	71,435	皆増
地 方 消 費 税 交 付 金	2,674,334	4.3	2,173,348	4.9	500,986	123.1
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	10,196	0.0	10,792	0.0	△ 596	94.5
環 境 性 能 割 交 付 金	29,883	0.0	14,355	0.0	15,528	208.2
国 有 提 供 施 設 等 所 在 金	111,572	0.2	121,142	0.3	△ 9,570	92.1
市 町 村 助 成 交 付 金	196,950	0.3	451,096	1.0	△ 254,146	43.7
地 方 特 例 交 付 金	226,733	0.4	269,761	0.6	△ 43,028	84.0
地 方 交 付 税	141,810	0.2	206,765	0.5	△ 64,955	68.6
特 別 交 付 税	84,923	0.2	62,996	0.1	21,927	134.8
普 通 交 付 税	14,017	0.0	12,619	0.0	1,398	111.1
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	437,170	0.7	754,429	1.7	△ 317,259	57.9
分 担 金 及 び 負 担 金	660,237	1.1	753,034	1.7	△ 92,797	87.7
使 用 料 及 び 手 数 料	25,237,125	40.4	8,142,116	18.3	17,095,009	310.0
国 庫 支 出 金	3,271,013	5.2	3,036,508	6.8	234,505	107.7
県 支 出 金	168,898	0.3	122,252	0.3	46,646	138.2
寄 附 金	138,462	0.2	14,999	0.0	123,463	923.1
繰 入 金	291,973	0.5	815,212	1.8	△ 523,239	35.8
繰 越 金	1,166,881	1.9	1,341,168	3.0	△ 174,287	87.0
諸 収 入	1,291,310	2.1	1,319,925	3.0	△ 28,615	97.8
市 債	2,674,180	4.3	1,709,394	3.9	964,786	156.4
地 方 消 費 税 交 付 金	0	0.0	47,397	0.1	△ 47,397	皆減
自 動 車 取 得 税 交 付 金	62,340,758	100.0	44,508,570	100.0	17,832,188	140.1
合 計						



歳出の状況

歳出（目的別）

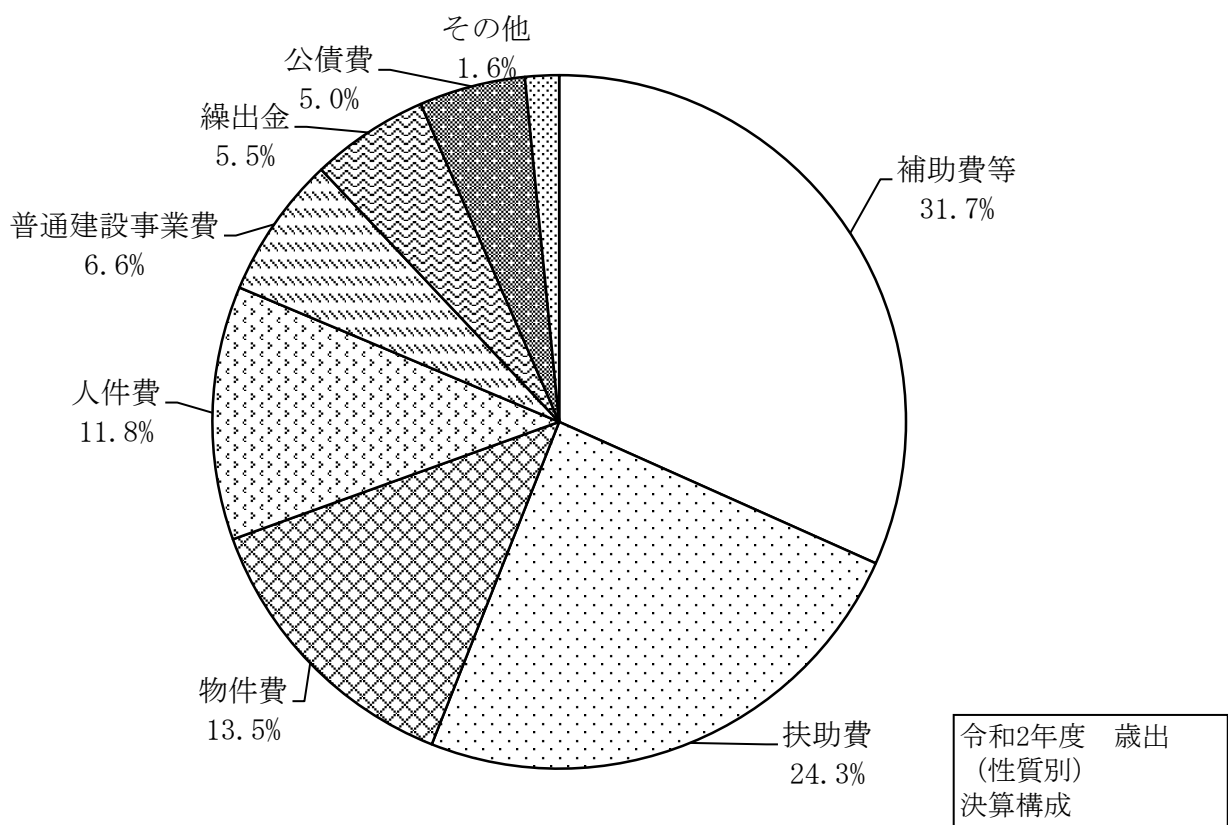
区分	令和2年度		令和元年度		増減額	対前年比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
議会費	千円 277,618	%	千円 272,039	%	千円 5,579	%
総務費	4,775,543	7.8	4,846,666	11.2	△ 71,123	98.5
民生費	38,094,711	62.1	22,641,729	52.2	15,452,982	168.3
衛生費	3,357,362	5.5	2,970,837	6.9	386,525	113.0
労働費	1,683	0.0	1,329	0.0	354	126.6
農林水産業費	64,955	0.1	76,625	0.2	△ 11,670	84.8
商工費	710,483	1.2	332,280	0.8	378,203	213.8
土木費	3,210,750	5.2	3,208,881	7.4	1,869	100.1
消防費	1,347,431	2.2	1,339,950	3.1	7,481	100.6
教育費	6,447,436	10.5	4,596,626	10.6	1,850,810	140.3
公債費	3,038,731	5.0	3,054,658	7.0	△ 15,927	99.5
諸支出金	17	0.0	70	0.0	△ 53	24.3
合計	61,326,720	100.0	43,341,690	100.0	17,985,030	141.5



令和2年度 歳出
（目的別）
決算構成

歳出 (性質別)

区 分	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		増 減 額	対 前 年 比
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
人 件 費	千円 7,255,457	% 11.8	千円 7,059,360	% 16.3	千円 196,097	% 102.8
う ち 職 員 給	4,609,222	7.5	4,536,645	10.5	72,577	101.6
扶 助 費	14,902,154	24.3	14,170,207	32.7	731,947	105.2
公 債 費	3,038,731	5.0	3,049,466	7.0	△ 10,735	99.6
物 件 費	8,286,960	13.5	7,668,481	17.7	618,479	108.1
維 持 補 修 費	413,292	0.7	408,901	0.9	4,391	101.1
補 助 費 等	19,433,938	31.7	3,344,996	7.7	16,088,942	581.0
積 立 金	488,667	0.8	570,449	1.3	△ 81,782	85.7
貸 付 金	66,802	0.1	78,229	0.2	△ 11,427	85.4
繰 出 金	3,369,980	5.5	3,578,171	8.3	△ 208,191	94.2
普通建設事業費	4,070,739	6.6	3,413,430	7.9	657,309	119.3
補助事業費	1,415,941	2.3	815,900	1.9	600,041	173.5
単独事業費	2,654,798	4.3	2,597,530	6.0	57,268	102.2
合 計	61,326,720	100.0	43,341,690	100.0	17,985,030	141.5



主 要 事 業 の 説 明

第01款 議会費

(1) 議会事務事業

新型コロナウイルス感染症対策として消毒液自動噴霧器やアクリル板等を購入したことで、安全な議会運営を行うことができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	678 千円	消毒液自動噴霧器や除菌シート等の衛生用品のほか、飛沫感染防止用にアクリル板を購入

第02款 総務費

(1) 職員人材育成事業

職員派遣研修を行ったことで、専門性の高い知識を習得し、職員の能力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
職員派遣研修	2,501 千円	彩の国さいたま人づくり広域連合への派遣研修 研修内容 階層別研修(新規採用職員・主査級・課長級 他)、 講師養成研修、選択研修等(15講座) 参加者数 103人 他機関への派遣研修 研修内容 埼玉県実務研修、自治大学校、国土交通大学校、 市町村アカデミー、日本経営協会等(40講座) 参加者数 47人

(2) 職員健康管理事業

メンタルヘルス相談室を開催したことで、気軽に相談できる場を提供するとともに、メンタルヘルス不調の予防にもつながり、職員が生き生きと仕事に取り組む職場づくりに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
メンタルヘルス相談室	277 千円	対象者 全職員 相談日 毎月第3木曜日(1日3人) 相談者数 21人

(3) 男女平等推進事業

第2次男女平等推進行動計画後期基本計画策定に係る重要事項を審議するため審議会を開催したことで、市民の意見や社会情勢の動向など、必要な知見等を計画に反映することができました。

事業名	事業費	概要
男女平等推進審議会	343 千円	審議会の開催 4回 委員13人 審議事項 男女平等推進事業評価、計画骨子案の審議
男女平等推進情報「そよかぜ」の編集事業	19 千円	広報あさかに掲載 年2回(9月・3月) 9月号「身近に感じよう あなたの人權」 3月号「男女平等・共同参画社会を目指して」

(4) 男女平等相談事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止による在宅ワークや収入減等で、将来の不安などによるストレスから家庭内暴力が増加すると懸念されたことから、緊急事態宣言中も女性総合相談及びDV相談を通常どおり実施したことで、市民がいつでも安心して相談できる体制を整えることができました。

事業名	事業費	概要
女性総合相談事業	530 千円	相談日 毎週木曜日(午前10時～午後3時) 相談者数 延べ63人(相談件数 延べ71件) 女性総合相談員及び配暴センター相談員研修・交流会 年1回
D V 相談事業	2,308 千円	専門の相談員による相談 毎週火・水・金・土曜日(午前10時～午後4時) 相談者数 延べ380人(相談件数 延べ500件) 女性総合相談員及び配暴センター相談員研修・交流会 年1回

(5) 男女平等推進行動計画策定事業

第2次男女平等推進行動計画後期基本計画策定するため、パブリックコメントや男女平等推進事業企画運営協力員などからの意見を取り入れたことで、地域の現状に即した計画書を策定することができました。

事業名	事業費	概要
男女平等推進行動計画策定事業	3,652千円	審議会の開催 4回 パブリック・コメントの実施 意見数 3件 作成部数 計画書300部、概要版200部

(6) 戦没者追悼事業

戦後75年を迎える令和2年に開催を予定していた「戦没者追悼式」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止としましたが、戦没者追悼式会場で飾る予定であった千羽鶴の展示や、平和都市宣言等を記載した看板を作製したことで、平和について考える機会を提供することができました。

事業名	事業費	概要
戦没者追悼事業	63千円	千羽鶴、平和看板の展示(10月12日～10月16日) 千羽鶴を広島市・長崎市に送付

(7) 情報公開及び個人情報保護事業

情報公開・個人情報保護審議会等を開催したことで、制度の適正な運用が図られ、公正で開かれた市政の推進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
情報公開制度及び個人情報保護制度の運用事業	1,019千円	情報公開・個人情報保護審議会の開催 6回 情報公開・個人情報保護審査会の開催 6回

(8) 文書管理事業

ファイリングシステムで文書を管理したことで、公文書を適切に管理することができました。また、ファイル基準表をCD-ROM化したことで、情報公開時の公文書検索が円滑に行えるようになりました。

事業名	事業費	概要
保存文書等の管理事業	8,316千円	文書保管委託 保管 6,261箱(1か月平均) 入出庫 391箱(1か月平均) 溶解処理委託 48,140kg 文書保存箱の購入 (大)1,200箱
ファイリングシステムの維持管理事業	2,105千円	維持管理 全課・所・室、小・中学校の維持管理の支援 ファイリング事務説明会、移し替え・引継ぎ説明会の実施 ファイリング用品の購入、ファイリングキャビネットの購入・修繕
CD-ROM入力・検索システム作成事業	1,237千円	平成30年度ファイル基準表9,296枚をCD-ROM化

(9) 庁舎管理事業

庁舎敷地内で保管しているPCB含有安定器等863台について、分別・分解・解体等による仕分け作業を行ったことで、今後の円滑な処分に向けた準備ができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、アクリル板などの対策用品を購入したことで、庁舎内における感染症拡大防止策を講じることができました。

事業名	事業費	概要
PCB廃棄物分別・分解・解体等事業	3,135千円	PCB含有廃棄物である蛍光灯用安定器等863台の分別・分解・解体等作業及び作業結果に基づく中間貯蔵・環境安全事業(株)への搬入荷姿登録の実施
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,554千円	感染拡大防止対策用品(消耗品)の購入 加湿器、パーティション、デスクスクリーン等

(10) 電算管理事業

インターネットに接続できる公衆無線LAN設備を庁舎などに設置したことで、市民の利便性の向上と災害時等における情報伝達手段の複線化を図ることができました。また、タブレット端末などを購入しWEB会議に参加できるようになったことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止につなげることができました。

事業名	事業費	概要
公衆無線LAN運用事業	1,634千円	設置施設 庁舎、公民館、図書館など22施設 利用者数 1か月平均8,105人(令和2年度実績)
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,016千円	WEB会議用端末(ノート型8台、タブレット型2台)の購入 貸出台数 延べ194台(ノート型138台、タブレット型56台)

(11) 防災対策事業

災害に備えるため、備蓄食料を整備するとともに、雨量計設置、防災行政無線デジタル化改修などの各種事業を実施したことで、防災対策を推進することができました。また、避難所の感染症対策に必要な物資を購入したことで、コロナ禍で災害が発生した場合の避難所運営に備えることができました。

事業名	事業費	概要
災害用備蓄食料の整備	3,160千円	備蓄食料 アルファ米、ビスケットなど13,800食
雨量計設置事業	687千円	根岸台市民センター及び朝霞県税事務所に雨量計を増設 設置数 合計5箇所
地上系防災行政無線施設の再整備	4,963千円	県が実施する地上系防災行政無線施設の再整備に伴う負担金
防災行政無線デジタル化整備事業	122,125千円	非常用親局装置一式、音声子局更新25局、戸別受信機43箇所、 文字放送装置1局
新型コロナウイルス感染症対策事業	56,134千円	感染症が蔓延した状況下で避難所を開設する際に必要な消耗品や、避難者同士が密にならないためのワンタッチパーテーション等の備品を購入 消耗品 ハンドジェル12本、アルコールディスペンサー16個、 フェイスシールド290枚、ゴム手袋 11箱、清掃用スプレー80本、 雑巾タオル3,100枚、折りたたみベッド2,000個、 液体ミルク192個、防護服 90セット、マスク 52,000枚、 医療用マスク12箱、手指消毒用アルコール130個、 ウェットティッシュ3,200個、CO2濃度測定器6個、 使い捨て哺乳瓶 300個、アルミマット1,000個 備品 ワンタッチパーテーション1,000張、机20個、脚立10個、 要隔離者用屋根付きパーテーション64張、空気清浄機16台、 屋根付きパーテーション300張、非接触式電子温度計48本、 組み立て式男性用小便器16台

(12) 地域防災推進事業

洪水ハザードマップを最新情報に更新したほか、各種補助事業を実施したことで、自主防災意識を醸成し地域防災力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
洪水ハザードマップ作成	6,253 千円	洪水ハザードマップ作成（令和3年2月発行） 部 数 30,000部
自主防災活動補助事業	1,661 千円	補助対象 自主防災組織等が行う自主防災活動に係る経費 申請数 20件 補助内容 訓練補助 3団体 資機材整備補助 12団体 備蓄食料整備補助 5団体
消火器設置・詰替補助事業	591 千円	補助対象 まちかど消火器の新設、詰替などの経費 申請数 11件 補助内容 (消火器) 新設 14本 交換 40本 補助内容 (格納箱) 新設 14個 交換 18本
防災士資格取得支援補助事業	62 千円	補助対象 地域における防災力の向上の担い手となる人材を育成・確保するため、防災士の資格の取得に要する経費 申請数 1件

(13) 防犯対策推進事業

青色回転灯装備車によるパトロールや、防犯灯のLED化に対する補助などを実施したことで、市民の防犯意識の高揚及び安全な生活環境の整備に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
青色防犯パトロールカー運行事業	6,098 千円	車両概要 県警と陸運局の許可を受けた青色回転灯装備車 2台 内 容 小・中学校や公園の周辺、住宅街等のパトロールを実施
防犯活動推進補助事業	194 千円	対 象 防犯活動を行う団体の防犯に関する事業に要する経費 補助額 対象経費の4/5(限度額80,000円) 件 数 6件
防犯灯設置工事費補助事業	923 千円	対 象 町内会等の防犯灯設置工事に要する経費 補助額 対象経費の4/5 件 数 15団体 29灯
防犯灯維持管理費補助事業	6,932 千円	対 象 町内会等が管理する防犯灯の維持に要する経費 補助額 1年間に支払った防犯灯の電気料金の4/5 件 数 64団体
防犯カメラ設置工事費補助事業	184 千円	対 象 町内会等が設置した防犯カメラの機器購入費、賃借料及び設置工事費に要する経費 補助額 (購入) 補助対象経費の合計額の1/2又は補助対象カメラの台数×20万円の額のいずれか低い額 (賃借) 当初の申請年度に係る補助対象経費の合計額の1/2又は補助対象カメラの台数×20万円の額のいずれか低い額 件 数 2団体
防犯灯LED化促進事業費補助事業	8,723 千円	対 象 町内会等の防犯灯LED化に要する経費 補助額 対象経費の4/5 補助件数 46団体 311灯

(14) 防災倉庫建設事業

保健センター敷地内に防災倉庫を整備したことで、公民館など備蓄物資のない避難所や、備蓄物資に不足が生じた避難所への迅速な物資供給に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
防災倉庫建設事業	13,327 千円	防災倉庫を建設し、資機材を備蓄 建築面積 52.93㎡ 備蓄資機材 生理用品（1箱＝30枚入り×36パック）20箱、すのこ47枚、アルミマット700枚、アルファ米1,000食、毛布200枚

(15) 総合計画推進事業

外部評価委員会を開催し、市が実施した施策の自己評価結果に対して外部の視点で意見、提言をいただいたことで、評価結果の客観性及び透明性を高めた上で、市の施策の改善に取り組むことができました。

事業名	事業費	概要
外部評価委員会 会議運営事業	372 千円	外部評価委員会の開催 4回 市が実施した施策評価結果に対する意見、提言 外部評価結果報告書の提出(8月) 外部評価委員会の所見に関する検討結果の報告(2月)

(16) 行政改革推進事業

行政改革懇談会による施策の効果を検証したことで、行政コストの削減や市民サービスの向上を図るための取組を効果的に進めることができました。また、事務改善事例を庁内で共有することで、全庁において業務改善に向けた取組を推進することができました。

事業名	事業費	概要
行政改革懇談会 会議運営事業	291 千円	行政改革懇談会の開催 3回 第5次行政改革実施計画(全10取組項目)の進捗管理、効果検証、総括 第5次行政改革実施計画進捗状況(令和元年度実績)報告書作成
職員提案・事務改善 報告事業	—	職員提案等審査委員会の開催 3回 職員提案 22件(うち佳作2件) 事務改善報告 70件(うち佳作5件)

(17) 市民参画推進事業

無作為抽出により登録を依頼し、同意をいただいた市民に公募委員候補者として名簿に登録いただいたことで、市の審議会等の委員の改選や欠員補充を行う際に名簿から公募委員を選出し、市の方針や施策を検討していくに当たって広く意見を聴くことができました。

事業名	事業費	概要
審議会等公募委員 候補者登録事業	53 千円	審議会等の公募委員候補者の登録 登録者数 66人(令和元年度53人) 登録案内の発送件数 1,000件

(18) まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業

まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会を開催し、委員から第1期総合戦略の総括及び第2期総合戦略の素案に対する意見をいただくことで、将来にわたって活力ある地域社会の実現に向けた施策をまとめ、地域の実情を踏まえた第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定することができました。

事業名	事業費	概要
まち・ひと・しごと創生 総合戦略審議会 会議運営事業	270 千円	まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会の開催 2回 第1期総合戦略の総括、第2期総合戦略の素案への意見 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定

(19) 第5次総合計画後期基本計画策定事業

分野別市民懇談会や市民意見交換会等を開催したことで、市民参画の機会を充実させるとともに、計画づくりを進めることができました。また、総合計画審議会を開催し、市の施策に対する委員からの意見を踏まえ、第5次総合計画後期基本計画を策定することができました。

事業名	事業費	概要
第5次総合計画後期基本計画策定事業	12,923 千円	総合計画審議会開催回数 5回 分野別市民懇談会の開催(5分野) 参加者数 78人 小・中学生の声を聴く機会の実施 動画視聴 439回 意見10件 青少年の声を聴く機会の実施 動画視聴 239回 意見7件 後期基本計画(素案)市民意見交換会(2日) 参加者数 19人 後期基本計画(素案)パブリック・コメントの実施 意見数 104件 後期基本計画の印刷製本 本編800部 概要版2500部

(20) 公共施設等総合管理計画推進事業

市民意見交換会の開催やパブリック・コメントの実施をしたことで、市民参画の機会を充実させるとともに、計画づくりを進めることができました。また、公共施設等総合管理計画検討委員会を開催し、意見を踏まえながら公共施設等マネジメント実施計画を策定することができました。

事業名	事業費	概要
公共施設等マネジメント実施計画策定事業	11,636 千円	公共施設等総合管理計画検討委員会 開催回数 3回 市民意見交換会(2日) 参加者数 11人 パブリック・コメントの実施 意見数 30件 公共施設等マネジメント実施計画の印刷製本 160部

(21) オリンピック・パラリンピック事業

大会に向けた機運醸成や射撃会場市であることの周知をすることで、共生社会の実現やシティ・プロモーションを推進することができました。さらに、本市オリンピック・パラリンピック支援実行委員会の協力により、大会期間中のおもてなしの検討を進めることができました。

事業名	事業費	概要
オリンピック・パラリンピック事業	3,957 千円	本市ゆかりの選手と市長の対談動画の作成 こころのプロジェクトをリモート授業で2校実施 そのほか、市内事業者等のバリアフリー化補助など26事業実施 朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会・支援部会の開催 実行委員会 1回、部会長会議1回、支援部会 7回

(22) シティ・プロモーション事業

ブランドタグラインやキャラクター、地域資源を活用したイベントや情報発信等を行ったことで、市民の愛着醸成や市の認知度向上に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
シティ・プロモーション事業	3,085 千円	シティ・セールス朝霞ブランド検討委員会の開催(2回) 開催日 令和2年10月30日、令和3年3月5日 議題 「プロモーションの方針について」ほか 民間事業者との協力連携 くみまちモールにおける大栄翔関応援イベント開催 参加者数 112人 東武東上線車両窓上広告への観光スポット掲載 掲載期間 令和2年10月～令和3年3月 コロナ禍における市民へのメッセージ掲示 駅周辺や市庁舎への横断幕、懸垂幕、マグネットシールの掲示 市職員や関係団体を対象とした講座の実施 開催日 令和3年2月4日、2月12日 テーマ 「広報、チラシ、ポスター、通知書などでの効果的な情報発信」、「共感を得るためのフレームワーク」 参加者数 67人

(23) 広報事業

ホームページや冊子等を活用し情報発信をしたことで、市政の各種情報をお知らせすることができました。

事業名	事業費	概要
朝霞市市勢要覧作成事業	541 千円	朝霞市市勢要覧 3,000部増刷 転入者及び視察や説明会等で配布

(24) 広報あさか発行事業

広報あさかを発行し、全世帯へ配布したことで、市政の各種情報をお知らせすることができました。

事業名	事業費	概要
広報あさか発行事業	37,272 千円	広報あさか 毎月1日発行、全戸配布を実施 印刷部数 約68,000部(1か月平均) 配布部数 約66,800部(1か月平均) 別冊広報あさか 年1回発行(防災特集・6月発行)

(25) 固定資産税等賦課事業

賦課に必要な基礎資料の整備及びシステムの保守・運用を実施したことで、固定資産税等の賦課を適正かつ公平に行うことができました。

事業名	事業費	概要
課税資料作成事業	25,421 千円	航空写真撮影、土地評価(評価替えを含む)、画地データ検証、土地家屋現況図経年異動修正、鉄軌道用地評価、税務地図情報システム・家屋評価システムに係る保守・運用業務

(26) 軽自動車税等賦課事業

原動機付自転車標識に朝霞市キャラクター「ぼぼたん」及び彩夏祭シンボルキャラクター「彩夏ちゃん」を取り入れたご当地ナンバーを導入したことで、市民の方々に地域への愛着を深めていただくとともに、朝霞市を広くPRすることができました。

事業名	事業費	概要
ご当地ナンバープレート交付事業	110 千円	ナンバープレート交付枚数 1,129枚 (内訳) ぼぼたんナンバープレート 354枚 彩夏ちゃんナンバープレート 197枚 標準ナンバープレート 578枚

(27) 市税徴収事業

市税の納税方法に、これまでのコンビニ収納、クレジットカード収納といった市税等の納付手段に加え、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、非対面方式のスマートフォンアプリを用いた収納方法を取り入れたことで、納税者のさらなる利便性の向上と納付機会の拡充を図ることができました。また、主に現年度の市税等の未納者に対し、早期の電話催告により納付を促したことで、新たな滞納発生の防止につながることができました。

事業名	事業費	概要
市税等収納代行事務 取扱業務委託	13,065 千円	コンビニ収納 受付件数(市税) 125,270件 納入金額(市税) 2,786,269,025円 受付件数(国保) 60,089件 納入金額(国保) 1,057,968,515円 スマートフォン収納 受付件数(市税) 686件 納入金額(市税) 19,870,400円 受付件数(国保) 725件 納入金額(国保) 12,692,599円 クレジットカード収納 受付件数(市税) 3,683件 納入金額(市税) 113,943,440円 受付件数(国保) 506件 納入金額(国保) 16,604,600円
納税コール センター事業	12,540 千円	電話発信件数 28,306件(うち接触件数 8,093件) 文書催告件数 4,376件 催告に係る未納額 311,940,080円 うち納付額 178,895,840円

(28) 戸籍管理事業

戸籍法の一部改正に伴い、令和5年度以降運用実施を予定している本籍地以外の市区町村の戸籍記載データを参照可能とする戸籍システムの改修を行いました。

事業名	事業費	概要
戸籍管理事業	6,721 千円	法務省戸籍副本システムと連携するための改修 戸籍副本データを全件送信するための改修等 住基ネットと連携するための改修 戸籍附票と住民票コードを接続するための改修等

(29) 住民基本台帳管理事業

マイナンバーカードを活用した住民票等のコンビニ交付を実施したことで、市民の利便性の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
住民票等 コンビニ交付事業	12,940 千円	コンビニ交付件数 住民票写し 4,436件 印鑑登録証明書 2,662件 課税所得・非課税証明書 420件 合計7,518件 交付手数料収入(1件200円) 合計1,503,600円

(30) 市民葬事業

市が委託した葬儀社で市指定の仕様により市民が葬儀を行った場合に、葬儀費用の一部を市が負担したことで、市民の葬儀費用の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民葬事業	5,786 千円	1件当たりの費用負担額 葬儀を行う場合 20,000円 火葬のみを行う場合 10,000円 利用件数 葬儀 242件 火葬のみ 75件

(31) 自治振興事業

自治会・町内会及び自治会連合会の運営に係る費用の一部を補助したことで、自治振興活動に寄与することができました。また、自治会・町内会及び自治会連合会に新型コロナウイルス感染症対策等に係る費用の一部を補助したことで、自治振興活動に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
自治会等運営助成事業	12,652千円	補助金内訳 自治会連合会 1,200,000円 自治会・町内会 均等割50,000円、世帯割300円 交付団体数 72団体(71自治会・町内会及び自治会連合会)
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,180千円	自治会・町内会等活動支援金 支援金内訳 自治会連合会 50,000円 自治会・町内会 加入世帯数に応じて10,000～40,000円 交付団体数 78団体(77自治会・町内会及び自治会連合会)

(32) コミュニティ推進事業

彩夏祭は中止となりましたが、代替イベントの実施等に対して補助金を交付したことで、ふるさと意識と地域コミュニティの醸成を図り、地域文化の創出に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
市民まつり助成事業	18,500千円	代替イベントの開催 シンボルロードイルミネーションの開催、彩夏祭特別番組の放送、 彩夏ちゃんガーデンライトの制作、彩夏祭フレーム切手の制作

(33) 市民活動支援ステーション運営事業

NPO法人などの市民活動団体に補助金を交付するとともに、市民活動の啓発や団体の運営支援を目的とした事業を実施したことで、市民活動の活性化や、活動への参加意識の高揚を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民活動支援事業	296千円	市民活動団体支援補助 事業補助金 11団体 市民活動相談会 「SNS基礎活用相談会」 令和2年 9月27日 「はじめてのZOOM活用相談会」 令和2年11月21日 「NPO税務・会計相談会」 令和2年12月 3日 参加団体数 14団体(19人)
市民活動パネル展	—	第1回 開催日 令和2年 8月 1日 ～ 8月13日 場 所 わくわくどーむ 第2回 開催日 令和2年 8月15日 ～ 8月26日 場 所 ほんちょう児童館 第3回 開催日 令和2年12月16日 ～ 12月24日 場 所 総合体育館 第4回 開催日 令和3年 1月13日 ～ 1月27日 場 所 図書館本館 第5回 開催日 令和3年 1月29日 ～ 2月10日 場 所 産業文化センター 第6回 開催日 令和3年 2月13日 ～ 2月24日 場 所 わくわくどーむ オンラインパネル展(市ホームページ掲載) 開催日 令和3年 3月 5日 ～ 3月31日

(34) 多文化共生推進事業

通訳や翻訳、外国文化を紹介できる人を募集し、活動していただいたことで、市に居住する外国人の生活支援と、多文化共生の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
多文化推進サポーター制度の実施	50 千円	多文化推進サポーター活動実績 サポーター登録者数 89人 通訳件数及び人数 3件 3人 翻訳件数及び人数 2件 15人

(35) 市民相談事業

弁護士による無料の法律相談を実施したことで、日常生活における様々な法律的問題や悩み解決のための糸口を見つけるための支援ができました。

事業名	事業費	概要
法律相談事業	4,000 千円	相談日 毎週水・金曜日 相談件数 665件

(36) 消費生活相談事業

日々複雑化・多様化する消費者トラブルに対し、消費生活相談の中で解決に向けての助言やあっせんを行ったことで、消費者被害の未然防止や被害の救済につなげることができました。

事業名	事業費	概要
消費生活相談事業	7,535 千円	相談日 毎週月～金曜日 相談件数 958件

(37) 消費生活啓発事業

消費者教室や消費生活情報誌の配布、消費生活パネル展の開催などを実施したことで、消費者被害の未然防止や消費生活を送るうえで必要な知識の習得を図ることができました。

事業名	事業費	概要
啓発品の制作	339 千円	悪質商法被害防止用カレンダー 2,000部 消費者被害防止のための啓発用パンフレット 1,200部 消費生活情報誌「くらしのあかり」 1,000部 朝霞市・志木市・和光市・新座市と共同作成
中学校での消費者教室	—	第一中学校の2年生を対象に、消費生活相談員と家庭科教師が連携し、消費者トラブルに関する授業を実施した。
消費生活パネル展	—	第1回 開催日 令和2年 8月 1日 ～ 8月13日 場 所 わくわくどーむ 第2回 開催日 令和2年 8月15日 ～ 8月26日 場 所 ほんちょう児童館 第3回 開催日 令和2年12月16日 ～ 12月24日 場 所 総合体育館 第4回 開催日 令和3年 1月13日 ～ 1月27日 場 所 図書館本館 第5回 開催日 令和3年 1月29日 ～ 2月10日 場 所 産業文化センター 第6回 開催日 令和3年 2月13日 ～ 2月24日 場 所 わくわくどーむ オンラインパネル展(市ホームページ掲載) 開催日 令和3年 3月 5日 ～ 3月31日
悪質電話被害対策機器貸与事業	950 千円	通話録音装置貸与件数 36件

(38) 市民センター管理運営事業

新型コロナウイルス感染症対策として加湿器を購入し設置したことで、感染症拡大防止に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	788千円	加湿器の購入 29台

(39) 市民センター施設改修事業

経年劣化により故障した空調設備を改修したことで、利用者の利便性の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
溝沼市民センター空調設備改修工事	4,761千円	溝沼市民センター1階空調設備改修工事 工事期間 令和2年11月6日～令和2年12月28日
膝折市民センター空調設備更新工事	6,545千円	膝折市民センター1階会議室・ホール系統空調設備更新工事 工事期間 令和3年2月15日～令和3年3月26日

(40) 朝霞駅前出張所窓口事業

旅券(パスポート)の申請受付・交付事務を実施したことで、市民の利便性向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
旅券(パスポート)の申請受付・交付事業	20,654千円	申請 月～金曜日(午前9時～午後4時30分) 交付 日～金曜日(午前9時～午後4時30分、木曜日は午後7時30分まで) 申請件数 727件

第03款 民生費

(1) 民生委員児童委員活動事業

民生委員児童委員の活動を支援したことで、地域福祉の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
民生委員児童委員活動事業	22,540千円	民生委員活動費交付金 150人(令和3年3月末時点) 民生委員児童委員協議会活動費 地区民生委員児童委員協議会活動費 6地区 民生委員推薦会の開催 1回

(2) 地域福祉計画推進事業

地域福祉を推進する指針となる第4期地域福祉計画を策定したことで、地域福祉の推進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
地域福祉計画策定事業	5,596千円	地域福祉計画推進委員会の開催 4回 地域福祉計画(素案)パブリック・コメントの実施 意見数21件 計画書作成部数 300部 概要版作成部数 2,000部

(3) 社会福祉増進事業

地域における健康づくりや生きがいがづくりなどのために、市内民間団体に補助金を交付したことで、保健福祉活動の振興を図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、福祉資金貸付の対象を拡大し、基金に追加して積み立てることで、生活に困窮する世帯を支援するとともに、円滑な運用を図ることができました。

事業名	事業費	概要
地域保健福祉活動振興事業	1,225千円	交付団体数 16団体
新型コロナウイルス感染症対策事業	6,142千円	福祉資金貸付基金 基金積立 6,000,000円 延滞金返済額 141,610円 利息 21円 貸付件数 10件 貸付総額 1,600,000円

(4) 福祉相談事業

生活困窮者自立支援相談や住居確保給付金の支給を行ったことで、生活困窮者等の自立を支援することができました。また、中学生・高校生の子どもがいる生活困窮世帯等で、子どもとその保護者を対象に、学習、進学、子育ての相談などの学習支援事業を行ったことで、高校進学や居場所づくりなどの支援ができました。

((27)ひとり親家庭支援事業の生活困窮者等学習支援事業と共同で実施)

事業名	事業費	概要
生活困窮者自立相談支援事業 (新型コロナウイルス感染症対策を含む)	30,275 千円	<p>【生活困窮者自立支援相談】</p> <p>福祉相談支援員2人配置 相談件数 2,478件</p> <p>【住居確保給付金】</p> <p>支給者数 139人 支給月数 延べ511か月</p> <p>※令和2年度から、年齢要件撤廃。 ※令和2年4月20日から、やむを得ない休業等により就労機会が減少し経済的に困窮した場合も対象。 ※令和3年1月1日から、令和2年度中に新規申請した場合の支給期間を最長12か月に延長。 ※令和3年2月1日から、解雇以外の離職ややむを得ない休業等に伴う就労機会の減少の場合にも、3か月間に限り再支給が可能となりました。(令和3年9月末までの予定)</p>
生活困窮者等学習支援事業	1,351 千円	<p>利用者数 29人(中学生22人、高校生7人)</p> <p>学習教室 39回(毎週水曜日 午後6時～午後8時、東朝霞公民館)</p> <p>※令和2年4月15日～6月10日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る学校の臨時休校に伴い中止。 ※令和3年1月13日～3月17日は、午後5時～7時に変更して実施。</p> <p>家庭訪問・面談 延べ264回</p>

(5) 朝霞地区福祉会負担事業

みつばすみれ学園(児童発達支援センター)、すずらん(障害福祉サービス生活介護事業所)の施設運営に要する経費を、施設を利用する朝霞市、志木市、和光市で負担したことで、適切な運営を行うことができました。

事業名	事業費	概要
朝霞地区福祉会負担金	14,949 千円	<p>みつばすみれ学園 朝霞市在住の通所者数 延べ3,258人</p> <p>相談支援センター 朝霞市在住の登録者数 132人</p> <p>すずらん 朝霞市在住の通所者数 延べ3,159人</p>

(6) 障害者プラン・障害福祉計画推進事業

令和3年度から令和5年度までの3年間の障害福祉サービス等の見込量等を定める「第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画」を策定するため、障害者プラン推進委員会を開催したことで、障害福祉施策の推進を図ることができました。また、障害者自立支援協議会の専門部会として、医療的ケア児部会を設置したことで、医療を要する状態にある障害児が必要な支援を円滑に受けられるよう、保健、医療、福祉等関連機関の連絡調整や協議をすることができました。

事業名	事業費	概要
障害者プラン・障害福祉計画推進事業	4,948 千円	<p>障害者プラン推進委員会の開催 4回</p> <p>障害者自立支援協議会の開催 4回(内専門部会3回)</p> <p>パブリック・コメントの実施 意見数 26件</p> <p>計画書作成部数 250部</p>

(7) 障害者医療・手当給付事業

重度の心身障害のある人に対し各種保険制度による一部負担金の支給を行ったことで、医療費の負担軽減が図られるとともに、在宅で重度の心身障害のある人に対し手当等を支給したことで、経済的な支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
育成医療費負担事業	2,129 千円	受給者証交付者数 24人 支給件数 延べ70件
重度心身障害者医療費支給事業	201,022 千円	受給者証交付者数 2,029人 支給件数 延べ44,648件
精神障害者通院医療費助成事業	7,595 千円	受給者証交付者数 671人 支給件数 延べ1,159件
難病患者見舞金支給事業	15,600 千円	支給者数 780人
在宅重度心身障害者手当支給事業	181,384 千円	支給件数 延べ22,673件

(8) 障害福祉助成事業

障害福祉に関する各種助成を実施したことで、障害のある人の自立生活の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
在宅重度心身障害者紙おむつ支給事業	6,804 千円	一定の要件を満たした障害のある人に紙おむつを支給 支給件数 1,683件
身体障害者等診断書料助成事業	1,233 千円	新規の手帳取得者に上限5,000円を補助 支給者数 261人
福祉タクシー利用料金助成事業	5,164 千円	1枚につき初乗運賃相当額500円を助成(一人あたり補助年間上限30枚) 交付者数 563人 利用券利用枚数 7,993枚
自動車燃料費補助事業	12,826 千円	年間補助限度額 一人あたり15,000円 支給者数 899人
交通系ICカード補助事業	13,097 千円	年間補助限度額 一人あたり15,000円 支給者数 928人

(9) 障害者生活支援事業

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの利用に係る自立支援給付の事業を実施したことで、障害のある人が自立した生活を営むことに寄与することができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、国の慰労金支給対象とならない障害福祉施設従事者に対し慰労金を支給したことで、新型コロナウイルス感染症対応にあたる障害福祉サービス従事者を慰労することができました。

事業名	事業費	概要
移動支援事業	43,945 千円	日常生活上必要不可欠な社会参加の際の移動を支援 利用時間 延べ13,300時間
コミュニケーション支援事業	15,499 千円	手話通訳者派遣回数 464回 要約筆記者派遣回数 12回
補装具費支給事業	24,528 千円	購入件数 109回 修理件数 54回
障害児(者)生活サポート事業	16,123 千円	外出、送迎など、地域での生活を一人あたり年間150時間を限度として支援 利用時間 延べ6842.5時間
介護給付・訓練等 給付事業	2,451,002 千円	障害者総合支援法にもとづき自立支援給付を提供 主な障害福祉サービス ・居宅介護 利用者数 延べ 1,652人 ・生活介護 利用者数 延べ 2,191人 ・短期入所 利用者数 延べ 191人 ・施設入所支援 利用者数 延べ 1,045人 ・就労継続支援B型 利用者数 延べ 1,887人 ・障害児相談支援 利用者数 延べ 1,546人 ・児童発達支援 利用者数 延べ 2,392人 ・放課後等デイサービス 利用者数 延べ 2,531人
日常生活用具給付事業	28,995 千円	日常生活の便宜と社会参加支援を図るため、日常生活用具を給付・貸与 給付件数 延べ2,453件
新型コロナウイルス 感染症対策事業	200 千円	障害福祉施設従事者に慰労金を支給 慰労金 50,000円 支給者数(手話通訳者等派遣事業所職員) 4人

(10) 障害者施設等運営支援事業

障害福祉サービスを提供したことや、各施設に対して補助金を支給したことで、障害のある人が円滑な日常生活を送り、社会との交流促進を図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、国の慰労金支給対象とならない障害福祉施設等に対し補助金等を支給したことで、新型コロナウイルス感染症対応にあたる障害福祉施設等において、適切な感染症対策ができました。

事業名	事業費	概要
障害福祉サービス	247,740 千円	対象施設 2施設 はあとびあ、障害者ふれあいセンター 利用者数 延べ21,109人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
障害者相談支援事業	40,543 千円	対象施設 2施設 はあとびあ、障害者ふれあいセンター 利用者数 延べ6,600人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
障害者就労支援事業	24,161 千円	対象施設 はあとびあ 利用者数 延べ1,698人 新規登録者数 33人 就職者数 延べ27人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
地域活動支援センター事業	33,610 千円	対象施設 3施設 れすと、ぱれっと、レモンの木 利用者数 延べ3,024人
生活ホーム補助事業	4,635 千円	対象施設 朝霞青年寮 利用者数 延べ60人
新型コロナウイルス感染症対策事業	18,178 千円	【衛生用品支給事業】 市内の障害者施設において、新型コロナウイルス感染症対策として、必要となる衛生用品を支給 対象施設 4施設
		【障害者施設生産活動支援事業】 障害者の働く場及び利用者の賃金・工賃を確保する目的で就労系障害者施設生産活動活性化支援事業として補助金を交付 対象施設 1施設（地域活動支援センターぱれっと）
		【慰労金支給事業】 障害福祉施設従事者に慰労金を支給 支給者数 2施設 7人 生活ホーム朝霞青年寮職員 3人 はあとびあ就労支援センター職員 4人
		【福祉避難所運営費補助事業】 新型コロナウイルス感染症対策用衛生用品の購入費用として、市と福祉避難所の協定を締結した施設に対し、補助金を交付 対象施設 8施設
		【障害福祉施設等支援金支給事業】 市内障害福祉施設等に対し、新型コロナウイルス感染症対策として、衛生用品等の購入費用として支援金を支給 対象事業 103事業(66施設)

(11) 特別定額給付金給付事業

国の令和2年度1次補正予算を受け、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急経済対策として特別定額給付金を支給したことで、迅速かつ的確に家計への支援を行うことができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	14,324,504 千円	対象者 基準日において本市の住民基本台帳に記録されている者 内容 100,000円(1人あたり) 給付者数 142,561人

(12) 臨時特別定額給付金給付事業

国の特別定額給付金の受給資格者のうち給付の申請期限までに死亡し、自ら当該申請ができなかった方の法定相続人に対して臨時特別定額給付金を支給したことで、新型コロナウイルス感染症による経済的負担の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,407 千円	対象者数 36人 内容 100,000円(1人あたり) 給付者数 14人

(13) 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進事業

第7期朝霞市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の進捗管理及び評価と各種アンケート調査の結果を踏まえ、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進会議で議論を重ね、各種取組や介護保険事業費等を見込み、令和3年度から5年度までの第1号被保険者の介護保険料等を位置付ける第8期朝霞市高齢者福祉計画・介護保険事業計画素案を策定することができました。また、策定に際してパブリック・コメントの実施や地域懇談会の開催をしたことで、市民の声も反映することができました。

事業名	事業費	概要
高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進事業	3,344 千円	高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進会議 委員数 17人 開催回数 7回(うち1回は書面会議) パブリック・コメントの実施 意見数 9件 地域懇談会の開催 1回

(14) 介護保険利用者負担軽減対策費補助事業

介護保険サービスの費用負担軽減対策を実施したことで、利用者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
介護保険利用者負担軽減対策費補助事業	92,695 千円	対象者 介護保険利用者負担段階 第1段階～第3段階の人 利用件数 延べ20,810件

(15) 高齢者自立生活支援事業

在宅福祉サービスを提供したことで、高齢者が在宅で自立した生活を営むことに寄与することができました。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、高齢者バス・鉄道共通カード給付事業において、チャージ料の給付対象者の申請方法について、窓口受付から返信用封筒による郵送受付に変更したことで、窓口での人の密集を緩和することができました。

事業名	事業費	概要
生活支援員派遣事業	970 千円	対象者 要介護認定非該当者、要支援・要介護者 利用者数 16人
寝具類乾燥車派遣事業	1,109 千円	対象者 ねたきりなどで、介護者がいない住民税非課税の高齢者 利用者数 19人 派遣回数 373回
高齢者移送サービス事業	10,145 千円	対象者 移送用車両を利用しなければ移送困難な要介護者 登録者数 389人
高齢者補聴器購入費補助事業	240 千円	対象者 日常生活に支障があり、医師により補聴器の使用が必要と認められた世帯非課税高齢者(聴覚障害による手帳を所持していない人) 支給者数 12人
ねたきり老人等手当支給事業	10,700 千円	対象者 ねたきりや重度の認知症高齢者 支給者数 115人 支給月数 延べ1,070月
高齢者入浴助成事業	129 千円	対象者 ひとり暮らし又は高齢者世帯で、自宅に入浴設備の無い高齢者 利用者数 10人 利用回数 延べ287回
高齢者バス・鉄道共通カード給付事業	31,316 千円	対象者 年度内において70歳以上の高齢者 交付内容 70歳到達者は3,000円分のバス・鉄道共通カードを交付 71歳以上の申請者には2,000円分を振り込み カード交付者数 1,285人 申請者数 13,858人
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,156 千円	【高齢者バス・鉄道共通カード給付事業】 返信用封筒発送対象者数 15,176人 申請者数 13,858人 返信用封筒利用者数 11,676人

(16) 家族介護支援事業

要介護高齢者やその家族を援助したことで、経済的・精神的な負担の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
在宅ねたきり老人等紙おむつ支給事業	9,189 千円	対象者 ねたきりで住民税非課税の高齢者 利用者数 253人 利用回数 延べ1,995回

(17) 高齢者安心見守り支援事業

ひとり暮らし等高齢者の安否確認などを行ったことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送るための支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
高齢者緊急通報システム貸与事業	3,994千円	対象者 ひとり暮らし又は高齢者世帯などで、慢性的な疾患を有する世帯 利用者数 146人
高齢者安心見守り通報システム事業	5,597千円	対象者 日常生活に不安を有する高齢者世帯 利用者数 318人
配食サービス事業	12,587千円	対象者 自ら食事の支度をすることが困難なひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 411人 利用食数 延べ62,934食
乳酸飲料配付事業	135千円	対象者 高齢者サービス及び介護サービスを利用していない75歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 30人 利用本数 延べ3,114本

(18) 高齢者生きがい活動支援事業

老人クラブ育成事業等を実施したことで、高齢者の社会参加を促進することができました。

事業名	事業費	概要
老人クラブ育成事業	1,634千円	60歳以上の高齢者30人以上で構成する老人クラブに補助金を交付 該当クラブ数 24クラブ 該当者数 893人
生きがい活動支援通所事業	4,922千円	一定の要件を満たしたボランティア団体などが、高齢者の通所事業を行う場合の事業費の一部を補助 事業箇所数 3か所

(19) 高齢者住宅支援事業

住宅改善費補助事業を実施したことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送ることに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
高齢者住宅改善費補助事業	7,538千円	対象者 介護保険の住宅改修を限度額まで使用し、さらに費用を要する人など 利用者数 69人

(20) 敬老事業

敬老祝金給付事業等を実施したことで、長寿を祝福し住民福祉の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
敬老祝金給付事業	18,660千円	対象者 77歳、88歳、99歳、100歳 対象者数 1,834人
長寿を祝う会	2,733千円	新型コロナウイルス感染症拡大防止のためYouTubeによる動画ライブ配信 対象者 77歳、80歳、88歳、90歳、99歳、100歳 対象者数 3,305人 視聴人数229人 視聴回数746回 ライブ配信後、溝沼老人福祉センター及び浜崎老人福祉センターで動画配信した内容を公開（令和2年10月1日から31日まで）

(21) 老人福祉センター管理運営事業

老人福祉センターを管理運営したことで、市内に居住する高齢者が健康で明るい生活を営むことに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
老人福祉センター運営事業	47,231 千円	浜崎老人福祉センター利用状況 開所日 243日 個人利用者 22,396人 団体利用人数 288人 溝沼老人福祉センター利用状況 開所日 245日 個人利用者 26,790人 団体利用人数 345人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会

(22) 特別養護老人ホーム管理運営事業

特別養護老人ホームを管理運営したことで、要支援・要介護高齢者に介護保険法に規定するサービスを提供することができました。また、施設整備等を実施したことで、施設利用者の安全で快適な生活に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
特別養護老人ホーム 朝光苑運営事業	64,176 千円	特別養護老人ホーム(定員75人) 対象者 要介護者 入所者数 延べ24,119人 ショートステイ(14床) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ3,109人 デイサービス(定員25人) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ5,783人 開所日数 288日 居宅介護支援事業者 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ861人 指定管理者 社会福祉法人朝霞地区福祉会

(23) 高齢者地域交流室施設改修事業

高齢者地域交流室施設改修工事を実施したことで、生きがい活動や交流の場を提供することができました。

事業名	事業費	概要
高齢者地域交流室 施設改修工事	1,997 千円	栄町高齢者地域交流室の拡張工事 工事期間 令和2年11月1日～令和3年2月19日 内容 間仕切新設、空調設備

(24) 介護事業所支援事業

介護事業所の新型コロナウイルス感染症対策に要した物品の購入費用を補助したことで、市内の介護事業所における感染症拡大防止に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス 感染症対策事業	16,200 千円	購入費用に対する補助 1施設15万円 実施事業所 108事業所

(25) 児童相談事業

家庭児童相談員が、子育て中の保護者や子ども自身、地域の方々から様々な問題や心配ごとについて相談を受けたことで、相談者の問題の解消や軽減に寄与することができました。また、家庭において子どもの養育が一時的に困難になった場合に、市内里親宅で預かったことで、保護者不在時の児童の適切な養育環境の確保や、保護者の身体的・精神的な負担の軽減などをすることができました。さらに、全国統一の児童相談に関する児童相談システムや住民基本台帳に関する情報との連携を図るためシステム改修を行ったことで、より円滑な情報共有ができるようになりました。

事業名	事業費	概要
家庭児童相談員事業	4,249千円	相談日数 243日 相談件数 611件
ショートステイ事業	510千円	利用者数 延べ26人 利用日数 87日(レスパイト、出張など)
児童相談システム改修事業	5,258千円	要保護児童等に関する情報共有システム及び住民基本台帳に関する情報との連携に係る児童相談システムの改修

(26) こども医療費支給事業

子どもに対する医療費の一部を助成したことで、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、子どもの保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要								
		対象者 入院：0歳～18歳年度末 通院：0歳～中学3年生								
		年齢	登録数(人)	支給件数(件)	内訳		支給額(千円)	内訳		
入院分(件)	通院分(件)				入院分(千円)	通院分(千円)				
こども医療費支給事業	473,214千円	0歳児	1,259	18,522	507	18,015	45,413	16,696	28,717	
		1歳児	1,346	22,700	137	22,563	34,097	4,288	29,809	
		2歳児	1,311	19,293	75	19,218	27,006	2,544	24,462	
		3歳児	1,251	19,298	65	19,233	27,177	2,099	25,078	
		4歳児	1,330	19,340	36	19,304	27,595	1,549	26,046	
		5歳児	1,287	19,334	35	19,299	28,217	1,441	26,776	
		6歳児	1,348	17,881	42	17,839	28,987	1,520	27,467	
		7歳児	1,213	16,100	24	16,076	32,659	1,136	31,523	
		8歳児	1,285	15,855	30	15,825	32,271	1,087	31,184	
		9歳児	1,205	14,508	25	14,483	30,057	1,216	28,841	
		10歳児	1,193	12,165	10	12,155	25,122	496	24,626	
		11歳児	1,145	12,452	20	12,432	26,788	859	25,929	
		12歳児	1,191	11,561	16	11,545	25,076	673	24,403	
		13歳児	1,187	10,460	17	10,443	24,054	1,056	22,998	
		14歳児	1,175	9,568	32	9,536	22,813	1,789	21,024	
		15歳児	1,074	5,202	22	5,180	13,249	1,263	11,986	
		16歳児	1,133	9	9	0	483	483	0	
		17歳児	1,021	16	16	0	551	551	0	
		18歳児	999	6	6	0	229	229	0	
合計		22,953	244,270	1,124	243,146	451,844	40,975	410,869		

(27) ひとり親家庭支援事業

ひとり親家庭等に対して医療費の一部を助成したことで、経済的な負担軽減するとともに、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。また、小学校に入学を予定している父子家庭の父及び母子家庭の母に入学準備に必要な経費の一部を支給したことで、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与することができました。さらに、中学生・高校生の子どもがいる生活困窮世帯等で、子どもとその保護者を対象に、学習、進学、子育ての相談などの学習支援事業を行ったことで、高校進学や居場所づくりなどの支援をすることができました。

((4)福祉相談事業の生活困窮者等学習支援事業と共同で実施)

事業名	事業費	概要
ひとり親家庭支援事業	50,817 千円	<p>【ひとり親家庭等医療給付】</p> <p>対象者 医療保険に加入している母子、父子、養育者家庭の18歳になった年度内までの児童とその母、父、養育者</p> <p>対象者数 1,369人(内訳 児童 807人、父母等 562人)</p> <p>支給件数 16,150件(内訳 児童 7,489件、父母等 8,661件)</p> <p>【ひとり親家庭児童就学支度金】</p> <p>支給要件 ・小学校に入学を予定している父子家庭の父及び母子家庭の母</p> <p>・市町村民税が非課税世帯</p> <p>・生活保護受給中でないこと</p> <p>支給額 8,000円(児童1人当たり)</p> <p>支給者数 11人(父子家庭 0人、母子家庭 11人)</p>

(28) 子育て世帯への臨時特別給付金支給事業

子育て世帯への臨時特別給付金を支給することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯の生活支援に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	186,996 千円	<p>支給児童数 17,841人</p> <p>支給額 10,000円(1人あたり)</p>

(29) あさかスマイルキッズ臨時特別給付金支給事業

子育て世帯への臨時特別給付金に朝霞市独自の臨時特別給付金を上乗せ支給したことで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するとともに制約のある生活の中にいる子どもの支援に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	90,507 千円	<p>支給児童数 17,841人</p> <p>支給額 5,000円(1人あたり)</p>

(30) ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業

ひとり親世帯臨時特別給付金を支給したことで、新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てに対する負担の増加や収入減少などにより、大きな困難が生じている低所得のひとり親世帯への支援に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	102,047 千円	<p>【1回目】</p> <p>基本給付</p> <p>支給児童数 954人</p> <p>支給額 1世帯50,000円、第2子以降1人につき30,000円</p> <p>追加給付</p> <p>支給児童数 321人</p> <p>支給額 1世帯50,000円</p> <p>【2回目】</p> <p>再支給</p> <p>支給児童数 954人</p> <p>支給額 1世帯50,000円、第2子以降1人につき30,000円</p>

(31) 児童館管理運営事業

子どもの居場所づくり、健全育成の場として各種事業を実施したことで、子どもが安全に遊べる機会を提供することができました。また、放課後児童クラブの入所が保留となった小学3年生から6年生までの児童を対象に、下校後にランドセルを背負ったまま直接児童館に行くことができる児童館ランドセル来館事業を実施したことで、放課後の安心・安全な居場所づくりの支援をすることができました。さらに、新型コロナウイルス感染症対策を実施したことで、来館者に安心して利用いただき、継続して開館することができました。

事業名	事業費	概要
児童館管理運営事業	288,306千円	【きたはら児童館】開館日：251日 利用者数：15,804人 工作事業17回、幼児事業4回、児童事業146回、 幼児・児童事業14回、季節事業1回、合同事業8回
		【はまさき児童館】開館日：249日 利用者数：10,972人 工作事業13回、幼児事業264回、児童事業155回、 幼児・児童事業13回、季節事業1回、合同事業2回
		【みぞぬま児童館】開館日：251日 利用者数：23,314人 工作事業28回、幼児事業15回、児童事業219回、 幼児・児童事業15回、季節事業23回、館外事業1回、 合同事業8回、ボランティア事業4回
		【ねぎしだい児童館】開館日：250日 利用者数：13,313人 工作事業27回、幼児事業3回、児童事業70回、 幼児・児童事業1回、季節事業11回、館外事業1回、合同事業8回
		【ひざおり児童館】開館日：250日 利用者数：12,420人 工作事業9回、幼児事業150回、季節事業12回、合同事業8回
		【ほんちょう児童館】開館日：251日 利用者数：19,287人 工作事業9回、幼児事業6回、児童事業218回、 幼児・児童事業7回、季節事業1回、合同事業8回 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
児童館ランドセル来館事業	—	利用施設 市内児童館 利用日 小学校登校日の月曜日から金曜日 (児童館休館日・小学校の長期休業日を除く) 申込人数 22人
新型コロナウイルス感染症対策事業	3,000千円	児童館事業継続のための備品等購入(体温計、空気清浄機、消毒用アルコール、マスク等)に係る補助金 補助額 500,000円(1館あたり)

(32) 保育園運営事業

病気等により家庭での保育が一時的に困難な場合に児童を預かる一時的保育事業を実施したことで、保護者の負担を軽減することができました。また、公設保育園に在園している障害のある児童に、安全で健やかに生活できるよう心理相談員等による巡回相談を実施したほか、災害情報や不審者情報などを保護者にメールで配信するサービスを開始したことで、良好な保育サービスを提供することができました。また、新型コロナウイルス感染症対策としてマスクやアルコール、空気清浄機を購入したことで、感染症拡大を予防することができました。

事業名	事業費	概要			
保育園運営事業	1,031,315 千円	管理運営	保育園名	定員	入園者数 (令和2年4月時点)
		公設公営	浜崎保育園	70人	75人
			東朝霞保育園	81人	88人
			溝沼保育園	150人	149人
			本町保育園	90人	95人
			根岸台保育園	90人	88人
			北朝霞保育園	121人	111人
			栄町保育園	77人	87人
			泉水保育園	74人	71人
			さくら保育園	100人	104人
		公設民営	宮戸保育園	103人	93人
仲町保育園	100人		99人		
合 計			1,056人	1060人	
運営委託先 宮戸保育園 株式会社ベネッセスタイルケア 仲町保育園 株式会社こどもの森					
一時的保育事業	—	<p>実施園 東朝霞保育園、さくら保育園</p> <p>対象者 家庭での保育が困難な満1歳以上で小学校入学前の児童</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非定型保育サービス <ul style="list-style-type: none"> 内 容 月64時間未満の保護者の仕事、職業訓練、就学などで、断続的に家庭での保育が困難な場合 利用者数 延べ453人 ・緊急保育サービス <ul style="list-style-type: none"> 内 容 保護者の病気、出産、災害、冠婚葬祭などにより、緊急・一時的に家庭での保育が困難な場合 利用者数 延べ390人 ・リフレッシュサービス <ul style="list-style-type: none"> 内 容 保護者の育児疲れ解消等の私的な理由その他の事由により、一時的に保育が必要となる場合 利用者数 延べ57人 			
育成保育事業	—	<p>実施園 公設保育園 11園、民設保育園 33園(うち認定こども園 2園)</p> <p>対象児童数 公設保育園 45人、民設保育園 66人 (うち認定こども園 4人)</p>			
公営保育園メール配信サービス事業	238 千円	<p>実施園 公営保育園 9園</p> <p>登録児童数 904人</p>			
新型コロナウイルス感染症対策事業	4,659 千円	<p>施設数 9園</p> <p>消毒液等の消耗品や空気清浄機(73台)の購入</p>			

(33) 子育て支援センター運営事業

子育てに対する相談・指導や子どもの遊び場・イベントなどの情報提供を行うほか、子育てサークルの支援などを実施したことで、親の不安が解消し、安心した子育てができるように寄与することができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、マスク等の購入費用の補助などを行うことで感染症拡大防止につなげることができました。

事業名	事業費	概要
子育て支援センター事業	12,054 千円	実施場所 さくら子育て支援センター、きたはら子育て支援センター 来所者数 保護者 5,517人 児童 6,112人 相談者数 174人 電話相談件数 73件
新型コロナウイルス感染症対策事業	2,865 千円	【公設の支援センター】 消毒液等の消耗品や空気清浄機を購入 2施設
		【民間の支援センター】 マスク等の購入費補助 5施設

(34) 子ども・子育て支援事業

保育必要量の認定区分、定員等に応じて、施設運営に必要な費用を交付したことで、良好な保育サービスを提供することができました。また、マスク等の購入費用の補助などを行ったことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止につなげることができました。

事業名	事業費	概要			
		管理運営	保育園・認定こども園名	定員	入園者数 (令和2年4月時点)
子ども・子育て 支 援 事 業	4,193,436 千円	民設民営	大山保育園	60人	60人
			朝霞しらこぼと保育園	50人	57人
			滝の根保育園	150人	140人
			あさかたんぼぼ保育園	60人	65人
			さわらび保育園	40人	44人
			朝霞どろんこ保育園	90人	101人
			ゆりの木保育園	45人	49人
			太陽と大地の保育園	60人	60人
			朝霞ゆりかご保育園	48人	69人
			いずみばし保育園	60人	65人
			ひまわり保育園	60人	87人
			朝霞ひだまりの森保育園	50人	48人
			第二あさかたんぼぼこども園	90人	81人
			三原どろんこ保育園	90人	99人
			あさしがおかアンジュこども園	85人	76人
			仲町どろんこ保育園	90人	105人
			メリー★ポピンズkids朝霞ルーム	50人	49人
			メリー★ポピンズ朝霞台ルーム	32人	29人
			メリー★ポピンズkids北朝霞ルーム	62人	61人
			駅前おれんじベビー保育園	20人	21人
			仲町エンゼル保育室	40人	38人
			白百合園	66人	62人
			朝霞にじいろ保育園	53人	58人
			つくし保育園	90人	88人
			北原保育園	60人	56人
			おれんじゆめ保育園	60人	65人
			あさかだいアンジュ保育園	69人	78人
			メリー★ポピンズ北朝霞ルーム	39人	33人
			元気キッズ第二岡園	75人	71人
			かえで保育園	69人	49人
メリー★ポピンズ朝霞東ロルーム	25人	22人			
みはら保育園	54人	17人			
元気キッズ第二朝霞根岸台園	105人	52人			
合 計		2,097	2,055人		
新型コロナウイルス 感 染 症 対 策 事 業	60,026 千円	【民間保育園補助金支給事業】			
		マスク等の購入費補助 ・保育対策総合支援事業 施設型 51施設 ・子ども・子育て支援事業 延長保育 10施設 一時保育 1施設 ・新型コロナウイルス感染症対策緊急包括支援事業 施設型 45施設 延長保育 12施設 一時保育 1施設			
		【慰労金支給事業】			
		保育従事者等への慰労金 保育所、認定こども園 35施設(310人) 地域型保育事業 25施設(101人) 認可外保育施設 2施設(5人)			

(35) 給食食材放射性物質測定事業

放射性物質測定を実施したことで、児童に安全・安心な保育園給食を提供することができました。

事業名	事業費	概要
給食食材放射性物質測定事業	3,291千円	実施保育園数 34園 放射性物質の検出なし

(36) ファミリーサポートセンター運営事業

育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人が会員登録し、センターのアドバイザーが希望に合った会員を紹介するサポート業務を行ったことで、地域の子育ての支え合いを図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、消耗品や備品を購入し、サポート会員に配布することで、感染症対策を行いました。

事業名	事業費	概要
ファミリーサポートセンター運営事業	5,446千円	会員数 ファミリー会員 1,365人 サポート会員 188人 両方会員 86人 合計 1,639人 活動回数 延べ3,020回
新型コロナウイルス感染症対策事業	183千円	マスクや消毒液等の消耗品や備品を購入

(37) 私立保育園就園費等補助事業

保育の必要性が認められる児童が通う認可外保育施設等の利用料を補助したことで、保護者の経済的負担を軽減することができました。

事業名	事業費	概要
認可外保育施設等利用補助事業	3,292千円	対象施設数 12施設 利用者 13人 延べ月数 98月
私立保育園就園費等補助事業	33千円	対象施設数 1施設 利用者 1人

(38) 家庭保育室支援事業

市内に住所を有し、朝霞市指定家庭保育室に入室している0歳児(生後8週間以上)から2歳児までの保護者に対して補助金を支給したことで、認可保育園保護者との負担の格差是正を図ることができました。また、施設に対しても補助金を交付したことで、施設の円滑な運営が行われ、良好な保育サービスが提供できました。

事業名	事業費	概要			
		施設名	入園者数 (令和2年 4月時点)	家庭保育室補助金	保護者負担軽減費 補助金
家庭保育室支援事業	12,154千円	たちばな家庭保育室	7人	1,677,730円	1,671,350円
		駅前本町エンゼル保育室	8人	3,251,026円	3,420,120円
		市外施設	2人	414,000円	792,840円
		合計	17人	5,342,756円	5,884,310円

(39) 放課後児童クラブ運営事業

公設の放課後児童クラブの管理・運営を社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会に指定管理し、放課後等に保護者の就労等により家庭が常時留守となっている児童へ必要な保育を行ったことで、児童の健全な育成を図ることができました。また、民間事業者には運営費を、令和3年4月に開所する民間事業者には整備費を補助することで、児童の受入れ枠を拡大することができました。さらに、コロナ禍における小学校の臨時休校にあわせて一日保育を実施した放課後児童クラブの運営費の補助などを行うことで、子どもの居場所の確保ができました。

事業名	事業費	概要		
放課後児童クラブ運営事業	482,257千円	クラブ名	定員	入所児童数 (令和2年4月時点)
		膝折放課後児童クラブ	130人	116人
		岡放課後児童クラブ	122人	132人
		浜崎放課後児童クラブ	148人	145人
		幸町放課後児童クラブ	98人	98人
		泉水放課後児童クラブ	125人	145人
		本町放課後児童クラブ	115人	111人
		朝志ヶ丘放課後児童クラブ	150人	163人
		栄町放課後児童クラブ	135人	130人
		根岸台放課後児童クラブ	80人	69人
		溝沼放課後児童クラブ	140人	139人
		合計	1,243人	1,248人
		指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会		
放課後児童クラブ運営費補助事業	184,773千円	クラブ名	定員	入所児童数 (令和2年4月時点)
		本町アンジュクラブ	40人	40人
		たまみずきっず栄町	40人	31人
		あさかだいアンジュクラブ	40人	45人
		さつき放課後児童クラブ	40人	39人
		キッズクラブさいか本町	30人	39人
		ぞうさん放課後児童クラブ	40人	52人
		キッズクラブさいか本町あおぞらつばさ	80人	91人
		キッズクラブあさか浜崎	50人	26人
		たまみずきっず溝沼	40人	14人
合計	400人	377人		
放課後児童クラブ整備費補助事業	15,200千円	GENKI KIDS CANVAS (元気キッズキャンパス)		
		構造	鉄骨造10階建ての1室	
		面積	95.92㎡	
		定員	56人	
		住所	朝霞市仲町2-2-38 アウステル2F	
		キッズクラブさいか本町けやき		
		構造	鉄骨造11階建ての1室	
		面積	66.39㎡	
		定員	40人	
		住所	朝霞市本町2-7-28 1F ミュージョン朝霞本町	
新型コロナウイルス感染症対策事業	23,547千円	【感染症拡大防止事業】 17,397千円		
		マスク等の購入費補助	7施設	
		臨時休校に伴い開所時間が延長された放課後児童クラブに係る運営費補助 7施設		
		臨時休校に伴い開所時間が延長された放課後児童クラブに係る人件費補助 9施設		
		感染拡大防止に協力して放課後児童クラブを休んだ方の利用料を減免した際の利用料補助 19施設		
		対象者数	延べ1,570人	休業日数 63日
		【慰労金支給事業】 6,150千円		
		保育従事者等への慰労金	支給者数	19施設(123人)

(40) 障害児放課後児童クラブ管理運営事業

障害児放課後児童クラブの運営をNPO法人なかよしねっとに委託し、放課後や長期休業中の遊びや生活の場を提供したことで、児童の成長・発達を促すことができました。また、保育従事者へ慰労金を支給したことで、新型コロナウイルス感染症対応にあたる保育従事者を支援することができました。

事業名	事業費	概要
障害児放課後児童クラブ管理運営事業	33,681千円	対象者 市内の小・中学校及び県内の特別支援学校などに通学する障害児 入所者数 3人(令和3年3月時点)
新型コロナウイルス感染症対策事業	100千円	保育従事者等への慰労金 支給者数 1施設(2人)

(41) 私立幼稚園就園等助成事業

私立幼稚園に通う園児の保育料を補助したことで保護者の経済的な負担の軽減を図ることができました。また、保育の必要性が認められる園児が利用する預かり保育の利用料の一部を補助したことで保護者の経済的な負担の軽減を図ることができました。さらに、預かり保育を実施する私立幼稚園に対し、朝霞市私立幼稚園預かり保育事業補助金を交付することで、私立幼稚園における預かり保育を推進することができました。幼稚園の職員に対し慰労金を支給したことで、新型コロナウイルス感染症対応にあたる保育従事者を支援することができました。

事業名	事業費	概要			
幼稚園利用料等補助事業	633,689千円	利用料上限額 25,700円/月 対象施設 37園 対象者数 2,085人(令和3年3月時点)			
幼稚園預かり保育補助事業	11,161千円	利用者に対する補助 利用料上限額 11,300円/月 対象者数 360人(令和3年3月時点)			
幼稚園副食費補助事業	727千円	延べ対象者数 302人			
私立幼稚園就園等助成事業	26,400千円	(令和2年5月時点)	定員	在園児数	朝霞市在住園児数
		朝霞幼稚園	315人	255人	180人
		菩提樹の森幼稚園	350人	280人	247人
		さいか幼稚園	240人	241人	212人
		あさか台幼稚園	360人	296人	245人
		根岸幼稚園	210人	176人	150人
		朝霞花の木幼稚園	400人	245人	226人
		朝霞なかよし幼稚園	280人	317人	309人
		朝霞たちばな幼稚園	385人	400人	255人
		市内幼稚園合計	2,540人	2,210人	1,824人
市外幼稚園(21園)			271人		
合計	2,540人	2,210人	2,095人		
新型コロナウイルス感染症対策事業	4,150千円	保育従事者等への慰労金 支給施設数 8園(83人)			

(42) 生活保護事業

資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する人に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行ったことで、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長することができました。

事業名	事業費	概要			
生活保護事業	3,613,775千円	保護世帯数 1,489世帯 保護人員数 1,841人 【扶助別内訳】			
		生活費	1,040,101,136円	生業費	2,963,365円
		住宅費	731,942,626円	葬祭費	7,733,219円
		教育費	7,381,488円	就労自立給付金	709,539円
		介護費	100,590,706円	進学準備給付金	200,000円
		医療費	1,720,436,049円	施設事務費	663,150円
		出産費	1,054,040円	合計	3,613,775,318円

(43) 災害救助事業

災害弔慰金等支給審査委員会を設置したことで、災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給に関する事項について調査や審議を行う体制を整えることができました。

事業名	事業費	概要
災害弔慰金等支給事業	51千円	災害弔慰金等支給審査委員会の開催 1回

(44) 後期高齢者医療健康診査等事業

人間ドック検診や健康診査事業を実施したことで、後期高齢者の健康管理の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
人間ドック検診実施事業	19,159千円	対象者 後期高齢者医療制度の被保険者 内容 朝霞地区の医療機関で人間ドックを実施 受診者数 560人
健康診査実施事業	58,213千円	対象者 後期高齢者医療制度の被保険者 内容 広域連合との委託契約に基づき、朝霞地区の医療機関で健康診査を実施 受診者数 4,748人
人間ドック検診費補助金交付事業	1,152千円	対象者 後期高齢者医療制度の被保険者 内容 朝霞地区以外の医療機関で人間ドックを受診した場合に補助金を交付 交付者数 34人

第04款 衛生費

(1) 地域医療確保事業

不妊検査、特定不妊治療や不育症検査を行ったことで、子どもを望む夫婦の負担軽減を図り、少子化対策に寄与することができました。また、医療機関等に支援金を支給することで、地域医療の最前線で新型コロナウイルス感染拡大防止のために尽力されている医療機関等に対して支援することができました。

事業名	事業費	概要
早期不妊検査費・不育症検査費・早期不妊治療費助成事業	4,726千円	早期不妊検査助成費補助金 77件 不育症検査助成費補助金 11件 早期不妊治療助成費補助金 32件
新型コロナウイルス感染症対策事業	44,250千円	医療機関等支援金 医療機関 137件(延べ) 歯科医療機関 68件 薬局 51件

(2) あさか健康プラン21推進事業

あさか健康プラン21を推進したことで、市民一人ひとりが前向きに元気で生活することに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
あさか健康プラン21推進事業	1,673千円	健康マイレージ参加者数 1,936人 講演会参加者数 21人 ASAHA健康ラウンジ参加者数 21人 健康あさか普及員登録者数 407人

(3) 育み支援バーチャルセンター事業

発達障害を含む発達につまずきのある子どもたちの早期発見、早期支援ととぎれない総合的な支援を図る育み支援バーチャルセンター事業を実施したことで、多くの発達障害児者の地域生活支援に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施者数	対象者
育み支援バーチャルセンター事業	6,136千円	巡回相談(保育園)	136人	保育園児、保育士
		巡回相談(幼稚園)	47人	幼稚園児、幼稚園教諭
		巡回相談(小・中学校)	20人	小・中学生 小・中学校教諭
		発達相談	177人	発達が気になる児童及び保護者
		親子グループ指導等	227人	

(4) 妊婦一般健康診査等事業

妊婦一般健康診査を行ったことで、多くの妊婦の異常の早期発見と、適切な治療や保健指導が実施され、安心な出産に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数
妊婦一般健康診査事業	115,484千円	一般健康診査14回 (問診及び診察、血圧・体重測定、尿化学検査、血液検査・血液型、梅毒血清反応検査、貧血・超音波)	延べ 15,416人
		風疹ウイルス抗体検査	1,166人
		B型肝炎抗原検査	1,164人
		C型肝炎抗体検査	1,164人
		子宮頸がん検診	1,116人
		HIV抗体検査	1,164人
		HTLV-Ⅰ	1,192人
クラミジア	1,162人		

(5) 乳幼児健康診査事業

乳幼児の健全な発育発達を図るため、乳幼児健康診査を行ったことで、疾病の早期発見及び育児支援に寄与することができました。3歳児健康診査では、視力検査機器を導入したことで、視覚異常の早期発見や早期治療への支援をすることができました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月から6月の乳幼児健康診査を委託医療機関での個別健診としたことで、感染症対策を講じながら適切な時期に検診を受けることができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数	
乳幼児健康診査事業	16,104千円	4か月児健康診査	1,066人	
		10か月児健康診査	1,032人	
		1歳6か月児健康診査	1,011人	
		3歳児健康診査	1,086人	
新型コロナウイルス感染症対策事業	3,574千円	個別健診	4か月児健康診査	244人
			10か月児健康診査	305人
			1歳6か月児健康診査	285人
			3歳児健康診査	230人
			3歳児健康診査(尿検査)	219人

(6) 母子訪問指導事業

育児上保健指導が必要と認める人に対して、保健師・助産師等による訪問指導を行ったことで、健康の保持増進を図ることができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施件数	対象者
母子訪問指導事業	8,058千円	新生児等訪問指導	988件	おおよそ生後1・2か月児とその産婦
		乳児家庭全戸訪問指導	198件	生後4か月児とその親
		乳幼児訪問指導	451件	乳幼児とその親
		未熟児訪問指導	9件	養育医療受給児とその親
		健診未受診児訪問指導	126件	健診未受診児

(7) 未熟児養育医療給付事業

入院を必要とする未熟児の医療費について、自己負担分を公費負担したことで、扶養義務者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
未熟児養育医療給付事業	15,959 千円	対象者 次のいずれかに該当する乳児(1歳未満) ①出生時の体重が2,000g以下 ②生活力が弱く、医師が入院養育を必要と認めた場合 給付件数 153件(給付実人数 54人)

(8) 妊娠・出産包括支援事業

全ての妊婦へ保健師等の専門職が面接を行い、必要に応じて支援プランを作成したことで、継続した支援の実施につなげるとともに、出産前の早期から支援することができました。また、退院直後の母子の心身のケアや育児サポート等を行うことで、不安の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施件数	対象者
妊娠・出産包括支援事業	8,718 千円	来所者	1,395件	妊産婦
		訪問	1件	
		支援プラン作成	210件	
		産後ケア	34件	退院後から生後4か月未満児と母親

(9) 予防接種事業

各種予防接種を実施したことで、感染症の感染及び発症予防、症状の軽減化を図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、重症化リスクの高い高齢者にインフルエンザワクチン定期接種自己負担補助事業を実施したことで、早期インフルエンザワクチン接種を促進することができました。

事業名	事業費	種類	実施者数	接種率	対象者	
各種予防接種事業	410,387 千円	ロタウイルス	ロタリックス	544人	40.5%	出生6週0日後～出生24週0日後
			ロタテック	791人	39.2%	出生6週0日後～出生32週0日後
		B型肝炎		3,946人	99.9%	生後2か月～1歳に至るまで
		ヒブ		5,497人	104.4%	生後2か月～5歳に至るまで
		小児用肺炎球菌		5,322人	101.1%	生後2か月～5歳に至るまで
		四種混合		5,409人	101.6%	生後3か月～7歳6か月に至るまで
		不活化ポリオ		1人	0.02%	生後3か月～7歳6か月に至るまで
		B C G		1,352人	102.7%	1歳に至るまで
		水痘		2,811人	105.7%	1歳～3歳に至るまで
		麻しん風しん混合(第1期)		1,409人	106.0%	1歳～2歳に至るまで
		麻しん風しん混合(第2期)		1,355人	97.6%	平成25年4月2日～平成26年4月1日生
		麻しん		0人	0%	1歳～2歳に至るまで、又は平成25年4月2日～平成26年4月1日生
		風しん		0人	0%	
		日本脳炎(第1期)		3,946人	97.4%	生後6か月～7歳6か月に至るまで ※特例対象者は20歳未満
		日本脳炎(第2期)		1,617人	128.2%	9歳～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満
		二種混合(第2期)		1,043人	82.1%	11歳～13歳未満
		ヒトパピローマウイルス		189人	10.0%	小学6年生～高校1年生相当年齢の女子
		高齢者肺炎球菌		1,338人	34.8%	65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳等
風しん抗体検査		1,765人	15.4%	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性		
風しん第5期定期予防接種(麻しん風しん混合)		320人	78.2%	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で、風しん抗体検査の結果、十分な量の抗体がないことが判明した方		
新型コロナウイルス感染症対策事業	87,821 千円	高齢者インフルエンザワクチン定期接種自己負担補助事業	17,439人	62.8%	65歳以上等	

(10) 健康危機対策事業

市民への啓発活動、必要衛生用品の準備等を行ったことで、感染症や熱中症などの発生・予防及び感染の拡大を防止するための対策を図ることができました。また、新型コロナウイルス対策本部を開催したことで、各種イベント等の中止や延期、公共施設の開所及び休所等について方針を決定するなど感染症拡大防止につなげることができました。

事業名	事業費	概要
健康危機対策事業	221千円	市民への感染症等に関する情報提供等の啓発活動 クールオアシスの設置や市民への熱中症に関する情報提供等の啓発活動 感染症対策用衛生用品の準備 災害時医療救護マネジメントセンター備品の整備
新型コロナウイルス感染症対策事業	17,623千円	新型コロナウイルスに関する対策本部の開催 24回 新型コロナウイルス感染症対策用衛生用品の購入 市民への感染症等に関する情報提供 高齢者PCR検査補助金 23件

(11) 歯科保健事業

幼児及び成人に対して歯の健康診査、フッ化物塗布、保健指導、健康教育を実施したことで、虫歯予防や歯周病予防に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
歯科保健事業	2,200千円	成人歯科健康診査	114人	16歳以上の市民
		親子歯科健康診査	227人	5歳児とその保護者
		フッ化物塗布	818人	3歳児健康診査受診者

(12) 精神保健事業

精神障害者及びその家族に対し、相談や訪問指導等を行ったことで、家族の病状理解や関係機関との連携を図ることができたほか、ゲートキーパー研修を実施したことで、更なる「こころの健康」への意識を高めるきっかけをつくることができました。また、令和2年3月に策定した朝霞市自殺対策計画の進捗管理を行うとともに、自殺対策の推進を図りました。さらに、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う自殺者数の増加が懸念されたため、こころの健康相談の実施回数を増やしたことで、自殺予防対策に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	参加者数	対象者
精神保健事業	709千円	電話・面接等による精神保健相談	延べ144人	精神障害者等
		訪問指導	延べ26人	
		ゲートキーパー研修(自殺対策)	延べ67人	庁内職員等
		パンフレット配布(自殺対策)	—	市民等 3,500枚配布
		こころの体温計(自殺対策)	—	市民等アクセス件数 11,280件
新型コロナウイルス感染症対策事業	60千円	こころの健康相談	4人	精神障害者等

(13) 新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルスワクチン接種の実施に向け、接種券の発送準備などを行ったことで、接種体制を確保することができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	14,604千円	65歳以上の高齢者(約29,000人) 新型コロナウイルスワクチン接種対応のため電算システムの改修、接種券発送準備、コールセンターの設置。

(14) がん検診事業

がん検診を実施したことで、がんの予防及び早期発見並びに早期治療に寄与することができました。また、乳がんグローブを配布したことで、自己検診の普及啓発を行うことができました。

事業名	事業費	がん検診の種類	受診者数	対象者
がん検診事業	184,194千円	胃がん	4,607人	30歳以上
		子宮がん(頸部)	3,702人	20歳以上の女性
		子宮がん(体部)	351人	
		乳がん	3,751人 (乳がんグローブ配布数1,919枚)	30歳以上の女性
		大腸がん	8,742人	30歳以上
		肺がん	9,520人	
		肺がん(喀痰)	277人	
前立腺がん	3,174人	55歳以上の男性		

(15) 成人健康診査事業

健康診査で、内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)の該当者・予備軍を抽出して保健指導を実施したことで、生活習慣を改善するための機会を提供することができました。

事業名	事業費	検査項目等	受診者数	対象者
成人健康診査事業	4,828千円	成人健康診査(集団健診)	192人	30歳から39歳
		健康診査(個別健診)	267人	40歳以上の生活保護受給者
		肝炎ウイルス検診	175人	肝炎ウイルス検診を受けたことのない40歳以上

(16) 骨粗しょう症予防事業

骨粗しょう症の予防検診・教室を実施し、早期発見とその予防法について、啓発活動を実施したことで、生活習慣を見直す機会を提供することができました。

事業名	事業費	検査項目等	受診者数	対象者
骨粗しょう症予防事業	1,641千円	骨密度測定	592人	40、45、50、55、60、65、70歳女性

(17) 健康増進センター管理運営事業

健康増進センターの管理運営を行ったことで、市民の健康の維持・増進及び体力づくりを図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2か月間臨時休業とし、休業に伴う補償費用を補てんしたことで、雇用者に対しても通常の賃金が支払えるよう支援することができました。

事業名	事業費	概要
健康増進センター管理運営事業	171,916千円	開所日数 273日 入場人数 147,409人(1日平均 540人) 利用内訳 プール 97,668人 リフレッシュルーム 11,526人 トレーニングルーム 38,215人 指定管理者 株式会社明治スポーツプラザ
新型コロナウイルス感染症対策事業	16,827千円	健康増進センター休業要請に伴う補償料

(18) 特別出産給付金事業

特別定額給付金の支給日以降に出生した子を育てる方に給付金を支給したことで、新型コロナウイルス感染症による経済的負担の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	83,390千円	対象 令和2年4月28日から令和2年12月31日までに生まれた子を育てている方で、令和2年4月27日時点で住民登録が朝霞市にあり申請日まで引き続き住民登録を有している方 給付額 新生児ひとりにつき100,000円 給付者数 831人

(19) 環境美化事業

市民の協力のもと、一斉清掃活動を実施したことで、きれいなまちづくりへの意識の高揚を図ることができました。

事業名	事業費	概要
きれいなまちづくり運動事業	2,510千円	実施日 令和2年11月29日 参加団体数 88団体 ごみの量 22.47t 配布物 軍手 1,649ダース ゴミ袋 20,529枚

(20) 鳥獣・害虫管理事業

北朝霞・朝霞台駅周辺において、鷹匠によるムクドリへの追い払いを実施したことで、ムクドリの鳴き声や糞などの被害を軽減することができました。

事業名	事業費	概要
ムクドリ対策の実施	249千円	実施日 令和2年7月27日、28日 ムクドリ推定3,000羽～5,000羽の追い払い 実施日 令和2年11月24日 ムクドリ推定1,000羽の追い払い

(21) 環境基本計画策定事業

第2次朝霞市環境基本計画が令和3年度で終了することから、新たな環境問題に対応するために第3次朝霞市環境基本計画策定に着手し、審議会の開催等をしたことで計画策定を進めることができました。

事業名	事業費	概要
環境基本計画策定事業	4,587千円	令和2年度、令和3年度の継続事業 審議会開催回数 3回 環境基本計画策定庁内検討委員会開催回数 3回 市民アンケート実施 市立中学校1年生1,148名 回収率94.9% 市民(18歳以上)2,000名 回収率47.3% 事業者200事業所 回収率46.5% ワークショップ開催(1回) 団体ヒアリング実施(5団体)

(22) 地球温暖化対策推進事業

市役所駐車場内に電気自動車用急速充電設備を設置し、地球温暖化の防止及び自動車の排気ガスによる大気汚染の低減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
電気自動車普及啓発事業	105千円	充電設備保守点検委託 定期点検 年1回

(23) 再生可能エネルギー普及推進事業

環境に配慮した創エネ・省エネ設備の設置費用を一部補助したことで、再生可能エネルギーの利用及び温室効果ガスの排出制御、雨水の有効活用等の普及促進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
創エネ・省エネ設備設置費補助事業	4,763 千円	住宅用太陽光発電システム 補助額 1kW当たり 35,000円 上限(個人 100,000円 管理組合 500,000円) 補助件数 20件 家庭用燃料電池 補助額 定額 50,000円 補助件数 0件 定置用リチウムイオン蓄電池 補助額 定額 100,000円 補助件数 28件 雨水貯留槽 補助額 設置費用の1/2 上限(個人 20,000円 管理組合 100,000円) 補助件数 3件

(24) ごみ減量・リサイクル推進補助事業

資源物を回収する団体に地域リサイクル活動推進補助金を交付したことで、ごみの減量化及び再資源化の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
ごみ減量・リサイクル推進補助事業	10,414 千円	登録団体数 169団体(令和3年3月末現在) 補助額 8円/kg 回収実績 紙類 1,140,107kg 布類 103,436kg 金属類 58,160kg

(25) 清掃総務事務事業

ごみの収集運搬受託事業者及びクリーンセンター内のごみ処理施設の施設運転管理受託事業者に対して、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために必要な費用を交付したことで、安定的なごみ処理を継続することができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,000 千円	ごみ収集運搬受託事業者(2社)、ごみ処理施設運転管理受託事業者(3社)に支援金を交付 交付額 200,000円(1事業者あたり)

(26) 可燃ごみ処理事業

クリーンセンターで発生する焼却灰等の放射性物質を測定したことで、市民の放射性物質汚染に対する不安を解消することができました。また、ごみ焼却処理施設の改修工事を実施したことで、安定的なごみ処理を行うことができました。

事業名	事業費	概要
焼却灰等放射性物質測定事業	468 千円	ごみ焼却処理施設で発生する焼却灰・飛灰の放射性物質測定(毎月1回) 不燃物の放射性物質測定(年1回)
可燃ごみ処理施設改修工事	189,980 千円	ごみ焼却処理施設の炉本体設備、燃焼設備、通風設備等の改修

(27) 資源ごみ処理事業

ごみの減量化及び資源化を目的としてごみの分別収集に努めたことで、資源ごみのリサイクル推進を図ることができました。また、資源ごみ処理施設の改修工事を実施したことで、安定的なごみ処理を行うことができました。

事業名	事業費	概要
資源ごみ収集運搬事業	205,403 千円	収集回数 週1回 収集品目 プラスチック、びん、かん、ペットボトル、紙パック ダンボール、新聞、雑誌・雑がみ、布類 収集量 7,478,890kg
資源ごみ処理施設改修工事	2,986 千円	プラスチック類処理施設のプラスチック類圧縮梱包機整備 (主押ライナ・主押シリンダの交換、結束機・シール機の整備) 外灯交換 (水銀灯からLEDへ)

(28) 粗大ごみ処理事業

粗大ごみ処理施設の改修工事を実施したことで、安定的なごみ処理を行うことができました。

事業名	事業費	概要
粗大ごみ処理施設改修工事	46,148 千円	受入エプロンコンベヤ、排出コンベヤ、集塵配管の更新 破砕機整備 (破砕機部品の補修及び交換) ストックヤード散水設備設置

(29) ごみ処理広域化事業

朝霞市・和光市ごみ処理広域化協議会や、令和2年10月1日に設立された朝霞和光資源循環組合の運営費用の一部を負担したことで、広域化協議の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
ごみ処理広域化事業	46,581 千円	【ごみ処理広域化協議会負担金】 朝霞和光資源組合の設立に関する準備費用を朝霞市と和光市2市で負担 【ごみ処理広域化基本構想等策定業務負担金】 ごみ処理広域化基本構想等策定委託料を朝霞市と和光市2市で負担 【朝霞和光資源循環組合負担金】 令和2年10月から令和3年3月分までの朝霞和光資源組合の運営に関する費用を朝霞市と和光市2市で負担

(30) リサイクル家具類販売事業

家庭において不用になった家具類を収集し、修理・販売したことで、資源の有効利用について意識啓発を図ることができました。

事業名	事業費	概要
リサイクル家具類収集 展示販売事業	5,045 千円	家具収集 100件(197点) 家具持込 78件(129点) 家具販売 公開抽選会 10回 展示数 374点 販売数 282点 購入申込数 延べ861件

(31) 水道事業会計補助事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う保育園、学校の休園、休校等により外出が自粛となり、家庭内の水道使用量が増加していることなどを踏まえ水道料金の基本料金を減額したことで、家計の負担を軽減することができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス 感染症対策事業	121,100 千円	水道料金の基本料金を50%減額 対象戸数 68,059戸 減額期間 令和2年6月～令和2年11月

第05款 労働費

(1) 内職相談事業

家庭外で働くことが困難な市民で内職を希望する人に対し、内職に関する相談及び内職あっせんを行うため、内職相談を実施したことで、8人に内職をあっせんすることができました。

事業名	事業費	概要
内職相談事業	708千円	相談日 毎週火・金曜日 相談件数 105件(うち求職相談 105件、うち求人相談 0件)

(2) 勤労者支援事業

社会保険労務士が、賃金や労働時間などの労務管理、採用や退職・解雇などの雇用関係等労務に関する労働社会保険相談を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける労働者や雇用者が国や埼玉県が実施する支援制度等に関しても相談ができるよう拡充したことで、支援につなげることができました。

事業名	事業費	概要
労働・社会保険相談事業	132千円	労働・社会保険相談 相談日 毎月第3土曜日 午後1時～4時 相談件数 15件
新型コロナウイルス感染症対策事業	396千円	新型コロナウイルス感染症に伴う労働・社会保険相談 相談日 隔週金曜日 午後1時～4時 相談件数 28件

第06款 農林水産業費

(1) 農業委員会運営事業

農業委員会等に関する法律第6条に基づき、農業委員による農地利用最適化に向けた活動を行ったことで、遊休農地の解消及び発生防止ができました。

事業名	事業費	概要
農地利用最適化推進事業	500千円	活動日数 100日 活動内容 農業委員による農地の巡回、パトロール及び遊休農地化防止のための相談、指導など

(2) 市民農園事業

農地を借り上げ、市民農園として整備及び管理したことで、都市化の進む中で緑地として潤いのある環境づくりに資するとともに、市民が野菜等を栽培する場が提供でき、農業に対する理解を深めることができました。

事業名	事業費	概要
市民農園事業	2,702千円	農園管理 7か所 515区画

(3) 農業祭事業

短根人参品質改善増収共進会及び農産物品評会を行い、優れた農産物等を出品した生産者を表彰することにより、農業への意欲の向上と農業技術や農産物の品質の改善が図られました。

事業名	事業費	概要
農業祭事業	600千円	短根人参品質改善増収共進会 参加圃場7圃場 入賞4圃場 農産物品評会 出品数227点 入賞58点

(4) 農業振興支援事業

農業生産高の中心的位置を占める短根人参・ほうれん草の出荷箱を購入した農業者に対して補助金を交付したことで、地場野菜の振興を図ることができました。

事業名	事業費	概要
地場野菜振興事業	1,343千円	補助対象 短根人参・ほうれん草の出荷箱 補助率 購入価格の1/4以内 補助件数 延べ83人 64,530箱

第07款 商 工 費

(1) 商工総務事務事業

ふるさと納税の運用について、返礼品を充実させることで、歳入の確保に寄与することができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、新たに持ち帰り・宅配サービス奨励金を給付したことで市内飲食店を支援することができたほか、売上が減少している事業者への支援金や感染拡大防止対策を講じる飲食店に奨励金を給付したことで市内事業者を支援することができました。さらに、市内事業者が事業を継続するために、国や埼玉県の支援策や融資等を有効に活用できるよう中小企業診断士による専門の相談事業を実施したことで、市内事業者を支援することができました。

事業名	事業費	概要
ふるさと納税事業	9,416千円	寄附件数 780件 寄附額 18,056,000円
新型コロナウイルス感染症対策事業	308,844千円	【持ち帰り・宅配サービス奨励金事業】 対 象 令和2年2月から10月までに新たに持ち帰り又は宅配サービスを開始した市内飲食店 給付額 50,000円 給付件数 153件
		【中小・小規模企業者支援金事業】 対 象 令和2年1月から12月までのいずれかの月の売上が前年同月と比較して20%以上減少している市内事業者 給付額 100,000円 給付件数 2,708件
		【経営相談事業】 市内事業者が事業を継続するために、国や埼玉県の支援策や融資等を有効に活用できるよう中小企業診断士による専門の相談事業を実施 相談日時：毎週火曜日午後1時～4時 1人につき1時間で事前予約制(予約に空きがあれば当日相談可) 相談件数 56件
		【飲食店あんしん来店奨励金事業】 令和2年2月から令和3年3月までに感染防止対策を講じた市内飲食店に対し、市内にある店舗ごとに奨励金を給付する。 給付額 100,000円 交付件数 298件 (令和3年度も受付を継続)

(2) 中小企業融資支援事業

市内中小企業者に対し、事業資金の融資を行ったことで、商工業の振興及び経営の安定化を図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、市の融資制度利用者に対して支給している利子補給補助金を拡充し、市内事業者の支援を実施することができました。

事業名	事業費	概要
中小企業融資支援事業	61,253千円	貸付限度額 無担保無保証人特別資金融資 12,500,000円 中口融資 15,000,000円 (設備資金は20,000,000円) 融資件数 6件 融資実行額 17,596,000円
新型コロナウイルス感染症対策事業	4,461千円	市の融資制度利用者に対して支給している利子補給補助金の割合を7分の4から全額支給するよう拡充して実施 中小企業融資利子補給補助金 交付総額 10,408,645円 289件

(3) 商工会支援事業

朝霞TMO構想認定推進事業者(商工会)に対し、構想事業実施に係る経費の一部を補助したことで、中心市街地の活性化を図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、朝霞市商工会でプレミアム付商品券事業を実施するための補助金を交付したことで、小規模事業者の支援や消費喚起を行うことができました。

事業名	事業費	概要
中小小売商業高度化事業構想推進事業	3,986千円	中小小売商業高度化事業構想推進事業費補助金 3,985,869円
新型コロナウイルス感染症対策事業	53,200千円	小規模事業者の支援と消費喚起のため、朝霞市商工会でプレミアム付商品券事業を実施するための補助金を交付 第1弾 プレミアム分2万冊×2,000円+事務費5,000,000円=45,000,000円 第2弾 プレミアム分3万冊×2,000円+事務費8,200,000円=68,200,000円 第2弾のプレミアム分(60,000,000円)については令和3年度へ繰越

(4) 商店会支援事業

商店会に対し、運営費用、施設整備や街路灯に係る費用を助成するため補助金を交付したことで、地域商業の活性化を推進することができました。

事業名	事業費	概要
商店街活性化推進事業	2,878千円	施設整備事業補助金 交付団体数 1団体 活性化推進事業補助金 交付団体数 6団体 街路灯維持管理補助金 交付団体数 8団体

(5) リフォーム資金補助事業

市内施工業者により個人住宅をリフォームする市民や店舗等をリフォームする市内事業者に対し、リフォーム資金を補助したことで、空き店舗解消及び事業者支援をするとともに、地域経済対策の一環として市内経済の活性化を促進することができました。

事業名	事業費	概要
個人住宅リフォーム資金補助事業	4,949千円	補助率 対象工事費(税抜)の5%(上限50,000円) 交付件数 110件 工事費総額 181,270,454円(税込)
店舗等リフォーム資金補助事業	300千円	補助率 【空き店舗】対象工事費(税抜)の30%(上限300,000円) 【既存店舗】対象工事費(税抜)の10%(上限100,000円) 交付件数 1件 工事費総額 3,267,600円(税込)

(6) 起業家育成支援事業

起業家育成相談や起業支援セミナーを開催するなど、本市で起業する人を支援したことで、産業活性化を促進することができました。

事業名	事業費	概要
起業家育成支援事業	982千円	起業家育成相談 相談件数 24件 起業家育成支援セミナー 実施回数 1回(参加者19人) 図書館ビジネス支援サービス事業 利用者数 77人

(7) 産業文化センター施設改修事業

産業文化センターの外壁改修や長寿命化などの工事を実施したことで、施設を安全に利用していただくことができました。

事業名	事業費	概要
産業文化センター施設改修工事	144,859千円	産業文化センターの外壁改修や長寿命化などの工事を実施 工事期間 令和2年5月12日～令和3年1月20日

第08款 土木費

(1) 建築物耐震化促進事業

市内のブロック塀等撤去を実施する所有者又は管理者に対し、補助金を交付したことで、地震によるブロック塀等の倒壊などの被害を防ぐ等、安全な建築物の整備を促進することができました。

事業名	事業費	概要
ブロック塀等撤去費補助事業	8,143 千円	対象 道路または公共施設の敷地に面する高さ1m以上で倒壊のおそれがあるブロック塀等の撤去 対象者 道路または公共施設の敷地に面するブロック塀等の所有者または管理者 補助件数 43件

(2) 住宅政策事業

住宅に困窮している低所得者、高齢者、障害のある人等に対し、住宅を供給したことで、社会福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
市営住宅事業	56,731 千円	市営仲町住宅(都市再生機構コンフォール東朝霞) 借上戸数 50戸(1DK27戸、2DK23戸)

(3) 道路照明灯整備事業

市内に設置している道路照明灯全灯の光熱費削減や長寿命化を図るため包括維持管理委託契約を締結したことで、道路照明灯全灯のLED化を実現しました。

事業名	事業費	概要
道路照明灯LED化事業	—	市内に設置している道路照明灯約4,000灯全灯調査、台帳の整備及び全灯のLED化を実施 維持管理の業務委託期間 令和3年度～令和12年度

(4) 道路改良事業・歩道整備事業・道路舗装事業

地域の実情にあった道路改良、歩道設置及び舗装改修工事を実施したことで、歩行者等が安全で円滑な通行ができる区間を増加することができました。

事業名	工事費(円)		工期	概要
市道4号線 道路改良工事	契約額	2,310,000	自R3.1.6	工事延長 L=27.0m 幅員 W=4.0~5.0m
	令和元年度			
	令和2年度	2,310,000	至R3.3.26	アスファルト舗装工 A=127㎡
市道36号線 道路改良工事	契約額	5,335,000	自R2.10.5	工事延長 L=60.9m 幅員 W=2.0m L形側溝 L=56m
	令和元年度			
	令和2年度	5,335,000	至R3.2.26	アスファルト舗装工 A=111㎡
市道63号線 道路改良工事	契約額	3,196,600	自R2.9.3	工事延長 L=23.0m 幅員 W=4.0m L形側溝 L=46m
	令和元年度			
	令和2年度	3,196,600	至R2.12.18	アスファルト舗装工 A=73㎡
道路改良事業 令和2年度計		10,841,600		
市道8号線 歩道築造工事	契約額	4,840,000	自R2.8.7	工事延長 L=35.0m 幅員 W=2.6~4.5m
	令和元年度			
	令和2年度	4,840,000	至R2.11.30	透水性舗装工 A=117㎡
市道10号線 歩道築造工事	契約額	2,581,700	自R3.1.6	工事延長 L=32.0m 幅員 W=1.8~2.0m 透水性舗装工 A=25㎡
	令和元年度			
	令和2年度	2,581,700	至R3.3.12	アスファルト舗装工 A=30㎡
市道90号線 歩道築造工事	契約額	3,111,900	自R2.6.23	工事延長 L=29.2m 幅員 W=2.0m
	令和元年度			
	令和2年度	3,111,900	至R2.9.30	透水性舗装工 A=42㎡
歩道整備事業 令和2年度計		10,533,600		
市道1号線 舗装改修工事	契約額	16,761,800	自R2.11.12	工事延長 L=302.0m 幅員 W=4.8~7.5m
	令和元年度			
	令和2年度	16,761,800	至R3.3.5	切削オーバーレイ工 A=1,910㎡
市道2号線 舗装改修工事	契約額	20,451,200	自R2.5.12	工事延長 L=224.2m 幅員 W=8.0m
	令和元年度			
	令和2年度	20,451,200	至R2.9.25	切削オーバーレイ工 A=1,836㎡
市道2号線 舗装改修工事(その2)	契約額	11,006,600	自R2.12.2	工事延長 L=188.0m 幅員 W=8.0m
	令和元年度			
	令和2年度	11,006,600	至R3.2.26	切削オーバーレイ工 A=1,490㎡
市道464号線 舗装改修工事	契約額	9,104,700	自R2.8.7	工事延長 L=101.0m 幅員 W=5.5~7.0m
	令和元年度			
	令和2年度	9,104,700	至R2.11.30	路上路盤再生工 A=580㎡
市道541号線 舗装改修工事	契約額	23,094,500	自R2.12.8	工事延長 L=269.0m 幅員 W=6.0m
	令和元年度			
	令和2年度	23,094,500	至R3.3.26	路上路盤再生工 A=1,700㎡
市道2074号線 舗装改修工事	契約額	39,450,400	自R2.11.12	工事延長 L=326.0m 幅員 W=4.0~7.8m
	令和元年度			
	令和2年度	39,450,400	至R3.3.30	路上路盤再生工 A=1,820㎡
歩道バリアフリー 対策工事	契約額	119,105,800	自R1.11.6	工事延長 L=960.0m 幅員 W=2.0~4.0m 舗装打換え工(インターロック) A=2,007㎡
	令和元年度	43,640,000		
	令和2年度	75,465,800	至R2.10.30	舗装打換え工(透水性As) A=728㎡
自転車歩行者 改修工事	契約額(水道部負担金額を除く)	72,021,400	自R1.11.6	工事延長 L=1,031.0m 幅員 W=3.1m 舗装打換え工(インターロック) A=950㎡
	令和元年度	26,340,000		
	令和2年度	45,681,400	至R2.9.30	舗装打換え工(透水性As) A=1,650㎡
道路舗装事業 令和2年度計		241,016,400		

(5) 水路改修事業

内間木地区の浚渫工事を実施したことで、浸水被害の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	着手年月日	完了年月日	概要
上内間木地内水路浚渫工事	9,917千円	令和2年 4月30日	令和2年 8月7日	上内間木地内の水路浚渫 施工延長 160.0m 浚渫 104m ³

(6) 排水機場維持管理事業

市内に設置している排水ポンプの設備機器のオーバーホール及び改修修繕を実施したことで、浸水被害の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
赤野毛排水機場 No.2 排水ポンプ施設修繕	13,200千円	事業期間 令和2年11月6日～令和3年3月31日
内間木排水機場No.1、No.2 排水ポンプ用減速機 施設修繕	49,500千円	事業期間 令和2年11月12日～令和3年3月31日
内間木排水機場 No.2 排水ポンプ原動機施設修繕	21,230千円	事業期間 令和2年11月12日～令和3年3月31日
上内間木排水ポンプ場 水位計交換修繕	3,300千円	事業期間 令和3年1月25日～令和3年3月24日
市道2070号線排水ポンプ場 ポンプ施設修繕	16,874千円	事業期間 令和2年12月11日～令和3年3月31日

(7) 橋梁改修事業

東武東上線を跨ぐ北朝霞陸橋について、橋梁点検の結果を踏まえ早期に補修が必要と判断されたため、剥落防止工事を実施したことで、安全な交通の確保及び橋梁の長寿命化を図ることができました。

事業名	事業費	着手年月日	完了年月日	概要
北朝霞陸橋改修工事	44,561千円	令和2年 5月12日	令和3年 3月12日	表面含浸工 762m ² 舗装打換え工 1,550m ² 床版防水工 1,318m ²

(8) 観音通線整備事業

観音通線は、国道254号から朝霞駅前に結節する幹線道路で、第四中学校、第八小学校の通学路の安全確保を図るため整備事業を推進してきました。令和2年2月に整備が完了したことを受け、土地開発基金を活用して先行取得していた用地費等を土地開発基金から買い戻したことで、すべての事業を完了することができました。

事業名	事業費	概要
観音通線整備事業	186,442千円	延長 278m 幅員 16m 工事期間 平成26年9月3日～令和3年3月31日

(9) 駅東通線整備事業

駅東通線は、朝霞駅東口駅前周辺の交通渋滞の改善や交通アクセスの向上を図るため、整備に向けて用地交渉を進めているところです。用地購入等が進んだことで事業の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
駅東通線整備事業	189,200千円	延長 210m 幅員 20m 事業施行期間 平成20年6月3日～令和8年3月31日

(10) 岡通線整備事業

岡通線は、根岸台7丁目地内の和光市境から宮戸2丁目の志木市境までの都市計画道路であり、朝霞駅東口駅前の交通渋滞を改善するため、令和元年度に根岸台6丁目地区の事業認可を取得し用地交渉を進めているところです。事業地の仮歩道整備や建物補償積算等を行ったことで事業の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
岡通線整備事業	14,470千円	延長 198m 幅員 18m 事業施行期間 令和元年9月17日～令和8年3月31日

(11) 公園管理事業

公園・緑地や街路空間などの既存ストックを活用し、魅力あるまちとするため、現地調査等を実施したことで、緑とまちなかの魅力向上基本構想の計画内容の検討を進めることができました。

事業名	事業費	概要
緑とまちなかの魅力向上基本構想策定委託事業	6,490 千円	令和2年度、令和3年度の継続事業（総事業費：15,000,000円） 令和2年度の実施分は、現地調査、公園の禁止看板等サインの改善の検討及び提案、子どもの遊び場充実方策の調査検討

(12) 公園施設改修事業

公園施設長寿命化計画に基づき、経年劣化した遊具・施設を改修したことで、来園者が、安全に安心して施設を利用できるようになりました。

事業名	事業費	概要
弁財公園他遊具更新事業	25,300 千円	経年により、劣化していた遊具施設の更新工事 島の上公園他8公園、遊具15基
都市公園施設修繕事業	17,697 千円	都市公園の老朽化した施設の修繕等 市内41公園

(13) 基地跡地暫定利用事業

朝霞の森においてプレーパークを開催したことで、子どもたちが自由に遊べる環境をつくることができました。

事業名	事業費	概要
冒険遊び場づくり事業	2,800 千円	プレーパーク開催日数 63日 参加者数 延べ9,910人(1日平均157人)

(14) シンボルロード管理事業

シンボルロード内の樹木剪定や除草、清掃などの維持管理を行ったことで、利用者に安全で快適な環境を提供することができました。また、イルミネーションによる光の演出を行うことで魅力ある空間づくりを行うことができました。

事業名	事業費	概要
シンボルロード管理事業	24,416 千円	シンボルロード日常清掃(広場清掃・園路清掃・落葉清掃・樹林地清掃) シンボルロード管理(樹木管理・芝管理・植栽管理等) イルミネーション計画管理(あさか冬のあかりテラス計画監理業務) 庁舎前緑地管理(除草等)

(15) 緑化推進事業

保護地区及び保護樹木の所有者へ奨励金を交付したことで、樹林・樹木を保全し、民有地の緑の保全を図ることができました。

事業名	事業費	概要
緑化推進奨励事業	14,199 千円	保護地区数 27地区 保護樹木本数 91本

(16) 交通施策推進事業

地域特性に応じた効果的・効率的な地域公共交通の実現を目指し、本市における公共交通空白地区の改善、持続可能な市内循環バスの運行など、地域の交通施策について関係機関等と協議し、「地域公共交通計画」を策定することができました。また、運転免許を自主返納した方の外出支援として市内循環バスの回数券の交付や交通系ICカード利用料の助成を行ったことで運転免許自主返納制度の啓発を図ることができました。さらに、交通事業者へ支援金を支給したことで、新型コロナウイルス感染症により利用者の減少など大きな影響を受けた交通事業者への支援に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
地域公共交通協議会事業	9,541千円	協議会開催回数 3回 令和3年2月に「地域公共交通計画」を策定
運転免許自主返納啓発推進事業	5,607千円	申請者数 598人(令和2年4月1日から令和3年3月31日現在) 助成状況 交通系ICカード 567人 市内循環バス回数券 31人
新型コロナウイルス感染症対策事業	5,640千円	対象 ①市内を運行する路線バス事業者 ②市内で営業運行するタクシー事業者 支給額 ①路線バス 基本額500,000円、1系統あたり50,000円 ②タクシー事業者 基本額400,000円(事業者が市外の場合は100,000円)、駅前広場占有台数1台あたり10,000円 バス会社 国際興業(6系統)西武バス(9系統)東武バスウエスト(5系統) タクシー事業者 市内4社、市外2社

(17) 市内循環バス運営事業

市内循環バスを運行したことで、路線バスが運行されていない地域に居住している人や通勤・通学者の交通手段の確保及び公共施設を利用する人の利便性向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市内循環バス運営事業	87,566千円	運行日数 363日 利用者数 291,774人(1日平均 804人)

(18) 交通安全施設事業

小学校や保育園による交通安全点検結果を踏まえ、道路区画線及び車止めポール等の設置工事や、道路反射鏡並びに歩道橋の修繕や清掃を実施したことで、交通事故防止を図ることができました。また、東弁財地区の交差点や横断歩道にハンプを設置する等の安全対策工事を実施することができました。さらに、平成30年度に策定した横断歩道橋長寿命化計画に基づき、優先度の高い歩道橋の修繕工事を実施することができました。

事業名	事業費	概要
交通安全施設事業	185,767千円	道路区画線(中央線・外側線等表示) 延長 10,840.9m 道路区画線(カラー表示) 面積 672㎡ 道路反射鏡 11基 道路案内標識改修 2基、歩道区分標識設置 1基 車止めポール 93本、ガードレール 8基、ガードフェンス 79.1m 横断歩道ハンプ4か所、交差点ハンプ3か所 横断歩道橋修繕工事実施 2橋

(19) 自転車駐車場管理運営事業

新型コロナウイルス感染症により臨時休校の影響を受けた学生の定期利用者に対して自転車駐車場使用料を還付したことで、負担を軽減することができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	3,238千円	還付者数 1,598人

(20) 自転車駐車場整備事業

大型自転車臨時駐車場を整備するとともに、既存駐輪場の一部に専用スペースを設置したことで、近年増加傾向にあるチャイルドシート付自転車等の大型自転車駐車場の拡大を図ることができました。

事業名	事業費	概要
自転車駐車場整備事業	8,228千円	駐車場名及び収容台数 朝霞台駅南口大型自転車臨時駐車場(47台) 朝霞駅東口大型自転車臨時駐車場(71台) 北朝霞駅東口原動機付自転車駐車場(大型自転車駐車場)(60台) 朝霞駅南口原動機付自転車駐車場(大型自転車駐車場)(51台)

第09款 消防費

(1) 消防団運営事業

消防団運営事業を実施したことで、消防団員の条例定数に対する充足率は96%と高いほか、消防ポンプ車や無線機等の維持管理を実施したことにより、消防団の円滑な運営を行うことができました。

事業名	事業費	概要
消防団運営事業	1,464千円	消防団員数 131人(令和3年3月31日現在) 新入団員被服、救助ロープ、切創防止用保護衣購入 出動実績 火災出動 12回 警戒出動 18回 訓練出動 3回

第10款 教育費

(1) 事務局事務事業

第2期朝霞市教育振興基本計画について、学識経験者等による策定委員会を開催し、令和3年度から令和7年度までの5年間の市の教育振興施策に関する計画を策定することができました。

事業名	事業費	概要
教育振興基本計画策定事業	531千円	教育振興基本計画策定委員会の開催(4回) 冊子・パンフレットの印刷

(2) 特色ある学校づくり支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、小・中学校の夏季休業日、冬季休業日を短縮し、授業が16日増加しましたが児童生徒の学習指導や生徒指導等の支援及び特色ある学校づくりを支援するために、地域人材等を有効に活用したことで、増加日数分も含めきめ細やかな支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
あさか・スクールサポーター配置事業	20,844千円	実施期間 令和2年4月6日～令和3年3月26日 配置者数 小・中学校15校に17人配置 内容 児童生徒に対するきめ細かな教育指導の充実を図るために担任の補助として教科指導に従事
小学校低学年補助教員配置事業	33,974千円	実施期間 令和2年4月6日～令和3年3月26日 配置者数 小学校10校に27人配置 内容 低学年児童の学校生活へのスムーズな移行を支援し、学習の基礎基本や規律ある態度を育成するために、学級担任を補助
小学校理科支援員配置事業	662千円	実施期間 令和2年5月1日～令和3年3月7日 配置者数 小学校10校に5人配置(1人につき2校担当) 活動状況 10校の3～6年生で延べ600時間 内容 観察・実験等の実施の支援、準備・後片付け、計画立案の支援や教材開発の支援及び理科授業の進め方等の提案・助言
新型コロナウイルス感染症対策事業	3,792千円	新型コロナウイルス感染症の影響により、小・中学校の夏季休業日と冬季休業日が短縮され、朝霞市スクールサポーター、低学年補助員の勤務日が16日増加した分の報酬等

(3) 教育相談事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、小・中学校の夏季休業日、冬季休業日を短縮し、授業が16日増加しましたがいじめ・不登校等、児童生徒の諸問題に対応するため、増加日数分も含め各中学校にさわやか相談員及びサポート相談員を配置したことで、学校・家庭・地域社会との連携や相談活動の充実を図ることができました。

事業名	事業費	概要
さわやか相談員 配置事業	10,858 千円	配置者数 中学校5校に1人ずつ配置 勤務時間 1日6時間 年間210日 内容 いじめ・不登校への対応に関する事 児童生徒への相談・援助に関する事 教職員との連携に関する事 学校・家庭・地域社会との連携に関する事
サポート相談員 配置事業	10,900 千円	配置者数 中学校5校に11人配置 勤務時間 1日4時間程度 年間200日 内容 児童生徒とのふれあいや活動を通しての相談・援助 地域の巡回、情報収集等に関する事 学校、家庭、地域社会との連携に関する事
いじめ問題 対策事業	106 千円	朝霞市いじめ問題対策連絡協議会(1回実施) 小・中学校におけるいじめ問題の未然防止、早期発見、早期対応を図る 朝霞市いじめ問題専門委員会(1回実施) 小・中学校におけるいじめ防止等の対策を実効的に行うとともに、法の規定に基づき、重大事態に係る事実関係を明確にするための調査及び報告を行う
新型コロナウイルス 感染症対策事業	1,350 千円	新型コロナウイルス感染症の影響により、小・中学校の夏季休業日と冬季休業日が短縮され、さわやか相談員、サポート相談員の勤務日が16日増加した分の報酬等

(4) 日本語指導充実事業

帰国子女や外国人の児童生徒が日本語を十分に理解し、支障なく日常生活を送ることができるよう、各学校からの要請に応じて、日本語の指導が必要な外国人児童・生徒に対して支援員を配置したことで、日本語の指導支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
日本語指導充実事業	2,926 千円	活動期間 学校長の計画のもとに、教育委員会が決定 活動時間 7人の支援員が41名の児童生徒に対して1日2時間、年間1,156回の支援を実施 内容 児童生徒への日本語指導、学習指導等の通訳 児童生徒の学級担任及び保護者に対する助言、援助

(5) 国際理解教育事業

国際化進展に伴う本市の英語及び国際理解教育充実のために、英語指導助手を市内の小・中学校に派遣し、英語活動を通して英語に親しませることで、児童の国際感覚及び生徒の実践的なコミュニケーション能力の育成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
英語指導助手派遣事業	58,317 千円	派遣者数 小学校10校を7人の小学校専任外国人講師が訪問 中学校5校を5人の中学校英語指導助手が訪問 内容 小学校外国語活動、外国語科及び国際理解教育活動における指導支援中学校英語の授業での担当教員とのチーム・ティーチング

(6) 特別支援教育事業

各小・中学校において、支援員を配置したことで、通常学級における障害のある児童生徒の学校生活の支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
通常学級における障害のある児童・生徒支援員活用事業	11,501千円	実施校 小学校10校、中学校3校 実施回数 3,136回(小学校3,019回、中学校117回) 内容 通常学級における障害のある児童生徒の介助及び支援

(7) 学習支援事業

学習支援員を配置し、担任の補助や児童生徒への個別支援を行ったことで、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休業の際の学びの遅れや児童生徒の学習のつまづきなど、個々の実態に応じた、きめ細かな学習支援を実施することができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	13,105千円	1回4時間程度 学習支援員への謝金 5,000円 配置人数 小・中学校合わせて64人

(8) 教職員配置事業

教員の校務を補助する校務支援員(学校業務アシスタント)を各学校に1名配置、また新型コロナウイルス感染症対策として、消毒や換気作業、健康観察の書類整理のためにさらに各学校に1名配置したことにより、教員が授業準備や児童生徒とかわる時間を確保できました。

事業名	事業費	概要
学校業務アシスタント配置事業	11,180千円	配置人数 令和2年6月から小学校及び中学校の全校に1人配置 内容 教員の校務の補助及び学校施設内の消毒及び換気作業、健康観察の書類整理、保護者への連絡補助など
新型コロナウイルス感染症対策事業	2,430千円	配置人数 令和3年1月から小学校に10人配置し、2月から中学校に5人配置 内容 教員の校務の補助及び学校施設内の消毒及び換気作業、健康観察の書類整理、保護者への連絡補助など

(9) 入学準備金・奨学金貸付事業

入学準備金貸付事業では、小学校から大学までの資金調達が困難な世帯に対し貸付けを行い、奨学金貸与事業では、高校・大学に在籍し、経済的な理由で就学が困難な世帯に対し貸付を行ったことで、教育の機会均等の充実を図ることができました。

事業名	事業費	概要
入学準備金貸付及び奨学金貸与事業	13,582千円	入学準備金 大学等 6件 3,769千円 私立高校 8件 3,290千円 公立高校 2件 153千円 小中学校 6件 600千円 奨学金 大学等 23件 5,520千円 高校 2件 240千円

(10) 学校運営協議会事業

小・中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールを開始したことで、学校と地域の連携を深めることができました。

事業名	事業費	概要
学校運営協議会設置事業	1,121千円	設置校 第二小学校、第四小学校、第五小学校、第九小学校、第一中学校 委員構成 地域住民、保護者、学校活動協力者、学識経験者、学校長 開催回数 第二小学校 3回、第四小学校 3回、第五小学校 4回、第九小学校 2回 第一中学校 3回

(11) 小・中学校運営事業

市内各小・中学校において、非接触型体温計や手指消毒液、マスクなどを購入することで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	8,040 千円	非接触型体温計や手指消毒液、マスクなどの購入

(12) G I G Aスクール構想推進事業

(小・中学校運営事業、小・中学校コンピュータ整備事業、小・中学校施設改修事業、小・中学校教材教具整備事業)
市内小・中学校の全児童・生徒用の学習用タブレットなどの購入や、通信ネットワーク環境の整備を行うことで、G I G Aスクール構想を推進することができました。

事業名	事業費	概要
G I G A スクール構想推進事業	955,347 千円	【タブレット端末の購入】 学習用タブレット(i P a d) : 小学校7,947台 中学校3,667台 【ネットワーク環境の整備】 市内全小・中学校で無線化工事を実施 【その他】 モバイルW i - F i ルーター : 小学校150台 中学校100台 A p p l e T V : 小学校40台 中学校40台 W E B会議用マイクスピーカー : 小学校10台 中学校5台 W E Bカメラ : 小学校20台 中学校10台 トーキングエイド f o r i P a d (テキスト入力版) 小学校20台分 中学校6台分 トーキングエイド f o r i P a d (シンボル入力版) 小学校20台分 中学校6台分

(13) 小・中学校施設改修事業

学校施設の改修を行ったことで、児童生徒が安全・安心で快適な教育環境において学校生活を送ることができました。また、体育館へのエアコン整備を行ったことで、災害時において地域の防災拠点となる学校体育館の防災機能の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
小学校施設改修事業	125,780千円	設計委託 第六小学校校内普通教室整備工事の実施設計 改修工事 実施件数 82件 ・校舎改修工事 56件 第一小学校エレベーター制御リニューアル工事 第六小学校エレベーター制御リニューアル工事 第六小学校校内普通教室整備工事 他 ・体育施設整備工事 10件 第一小学校プール槽塗装改修工事 他 ・屋外環境整備工事 16件 第八小学校倉庫建設工事 他
中学校施設改修事業	86,464千円	改修工事 実施件数 30件 ・校舎改修工事 20件 第二中学校普通教室床塗装改修工事 第五中学校校舎外壁屋上防水改修工事 他 ・体育施設整備工事 5件 第一中学校体育館屋根防水補修工事 他 ・屋外環境整備工事 5件 第五中学校フェンス改修工事 他
小・中学校屋内運動場 空気調和設備整備事業	184,155千円	体育館エアコン及び非常用発電設備整備工事の実施設計 実施校 第十小学校、第一中学校、第五中学校 体育館エアコン及び非常用発電設備整備工事の工事監理 実施校 第三小学校、第六小学校、第九小学校 体育館エアコン及び非常用発電設備整備工事 実施校 第三小学校、第六小学校、第九小学校

(14) 小・中学校教育振興事業

小学5年生を対象とした林間学校におけるバス借上料の全額を市が負担したことで、保護者の負担軽減を図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中学校3年生を対象とした修学旅行及び中学校2年生を対象とした林間学校を中止としたことに伴い発生した解約に係る手数料を市が負担したことで、保護者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
校外学習費用補助事業	5,983千円	小学校10校 バス34台 行き先 群馬県前橋市方面(第二小学校) 長瀬町方面(第一小学校、第三小学校、第五小学校) 東京都八王子市方面(第四小学校) 寄居町方面(第六小学校) 長野県佐久市方面(第七小学校) 小川町方面(第八小学校) 群馬県渋川市方面(第九小学校) 飯能市方面(第十小学校)
新型コロナウイルス 感染症対策事業	4,573千円	中学校修学旅行及び林間学校 既に発生している企画料を市が負担

(15) 小・中学校教材教具整備事業

小・中学校副読本などを無料配布したことで、効率的で充実した授業を実施することができました。

事業名	事業費	概要
小・中学校副読本等無料配布事業	6,180千円	小学3年生 社会科 副読本「あさか」、白地図、色地図 小学4年生 社会科 副読本「あさか」、白地図 中学1年生 体育補助教材

(16) 小・中学校特別支援学級事業

特別に支援を必要とする児童生徒のために、特別支援学級を開設したことで、学校生活の支援と充実した授業を実施することができました。

事業名	事業費	概要
小・中学校特別支援学級事業	34,822千円	小学校10校、中学校3校 特別支援学級における学習に必要な教材の購入 特別支援学級運営及び担任を補助するために、会計年度任用職員を配置

(17) 小・中学校教育扶助事業

経済的理由によって就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対し、就学に必要な費用を支給したことで、就学の支援をすることができました。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、就学における必要な費用の増加に対する臨時就学援助費を支給したことで、教育機会の均等に寄与できました。

事業名	事業費	概要
小・中学校教育扶助事業	66,582千円	小学校援助者数 683人 援助額計 35,828千円 (うち入学前支給者 37人 援助額計 1,889千円) 中学校援助者数 382人 援助額計 30,754千円 (うち入学前支給者 120人 援助額計 7,200千円)
新型コロナウイルス感染症対策事業	27,750千円	小学校援助者数 575人 援助額計 17,250千円 中学校援助者数 350人 援助額計 10,500千円

(18) 学校給食運営事業

新型コロナウイルス感染症の影響により実施した簡易給食と追加給食の給食費を市が負担したことで、市内の小・中学校に通う児童・生徒の保護者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	63,480千円	対象児童・生徒数 小学校 7,493人、中学校 3,334人 給食実施日 簡易給食 10日(令和2年6月8日～19日) 追加給食 18日(令和2年7月17日～31日、8月24日～31日、12月22日、令和3年1月7日、8日)

(19) 給食食材放射性物質測定事業

給食実施日等に1食分の食材の放射性物質測定及び根菜類等2品目程度の個別測定を行ったことで、より一層安心して安全な学校給食を提供することができました。

事業名	事業費	概要
給食食材放射性物質測定事業	2,190千円	実施箇所 学校給食センター、第四、第五小学校自校給食室 放射性物質の検出なし

(20) 第八小学校自校給食施設等整備事業

市内3校目となる自校給食施設及び普通教室8教室からなる施設を第八小学校に整備したことで、自校式給食の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
第八小学校 自校給食施設等整備事業	836,497千円	工事期間 令和元年7月1日～令和3年3月12日 建設場所 第八小学校敷地内 建物構造 鉄筋コンクリート造 建物規模 地上4階建 (1、2階 給食施設・ランチルーム等 3、4階 普通教室) 建築面積 484.59㎡ 延床面積 1,660.87㎡ 竣工 令和2年度(令和3年4月から稼働)

(21) 生涯学習啓発推進事業

生涯学習を推進するため、情報誌の発行、生涯学習体験教室、市民企画講座の支援、子ども大学あさかななどを実施したことで、市民に対し広く生涯学習の機会を提供することができました。

事業名	事業費	概要
生涯学習ガイドブック 「コンパス」の発行事業	657千円	内容 団体・サークル情報、講座・教室・催し物情報、 学習支援制度、あさか学習おとどけ講座、 生涯学習ボランティアバンク、施設ガイド 3,000部発行 概要版音声訳 CD11枚 作成
生涯学習ボランティア バンク活用推進事業	82千円	実施期間 令和2年8月～令和3年1月 内容 切り絵教室、ハタヨガ教室、詩吟教室、歌のひろば、 コーラス体験、鍵盤ハーモニカ、科学ワークショップ 他 参加者数 448人
市民企画講座補助事業	149千円	団体数 7団体 開催回数 21回 開催時間 42時間
子ども大学あさか 実行委員会 補助事業	285千円	実施期間 令和2年10月17日～12月5日 内容 はてな学、生き方学、ふるさと学等全3回講義 (全講義オンライン会議システムを利用して実施) 参加者数 延べ53人

(22) 芸術文化振興事業

文化団体相互の交流と連携を図り、芸術文化の振興を推進するため、補助金を交付し活動を支援したことで、市民文化の普及と向上に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
芸術文化振興事業	984千円	文化協会団体数 22団体

(23) 成人式事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、参加者の密集を避けるために3部制で実施したことで、新成人を祝い、励ますことができました。

事業名	事業費	概要
成人式事業	1,427千円	実施日 令和3年1月11日 対象者数 1,488人 出席者数 920人 出席率 61.8%

(24) 家庭教育推進事業

自主的な学習活動に対する補助金の交付、学習支援及び講演会を実施したことで、家庭教育の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
家庭教育推進事業	405 千円	家庭教育学級補助事業(P T A) 対 象 市内保育園、幼稚園、小・中学校 P T A等主催の 家庭教育学級 学 級 数 2学級 開催回数 2回 開催時間数 3時間30分 家庭教育学級事業補助事業(サークル) 対 象 社会教育関係団体主催又は市民によって構成される 家庭教育学級 学 級 数 2学級 開催回数 3回 開催時間数 7時間

(25) 放課後子ども教室事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から定員を25人から15人に減らしての実施となりましたが、放課後子ども教室事業を実施したことで、子どもたちが地域社会の中で心豊かに育まれる環境づくりに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
放課後子ども教室事業	1,985 千円	令和2年9月～令和3年3月(全12回・延べ72回) 対 象 者 市内在住の小学生 実 施 校 一小、三小、四小、五小、七小、十小 参加者数 延べ779人

(26) 人権教育振興事業

人権教育を推進するため、人権問題講演会を開催したことで、市民一人一人が自分自身の課題として捉え、人権に対する理解を深めることができました。

事業名	事業費	概要
人権問題講演会	369 千円	公民館人権教育講座 開 催 日 令和2年11月25日 講 師 森田 美佐子氏(株式会社エムコネクト代表取締役) 参加者数 50人 人権啓発用語入り啓発物(A4フラットトート)1,695枚

(27) 埋蔵文化財調査保存事業

埋蔵文化財の資料整理を行い、調査報告書を刊行したことで、調査成果の公開・活用ができました。

事業名	事業費	概要
報告書作成業務	4,473 千円	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書第52集 「大山第二遺跡第3地点発掘調査報告書」 朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書第53集 「稻荷山・郷戸遺跡第5・6・10・11地点発掘調査報告書」

(28) 旧高橋家住宅管理運営事業

重要文化財「旧高橋家住宅」の管理運営を行うとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら市民に公開して事業を行ったことで、保存及び活用を図ることができました。

事業名	事業費	概要
旧高橋家住宅管理運営事業	9,431 千円	開園日数 257日 入園者数 延べ8,855人(個人8,284人、団体571人) 実施事業 年中行事の展示(七夕飾り、盆棚、月見、まゆだま等) 重要文化財旧高橋家住宅 これまでのあゆみ ～事業記録写真展～ 設備修繕 主屋のカマド修繕(工期:令和2年12月18日～令和3年3月31日)

(29) 博物館運営事業

新型コロナウイルス感染症の影響により企画展等は開催できませんでしたが、感染症拡大防止対策を講じたうえで代替展示などを行うとともに、調査報告書を刊行したことで、地域文化の向上や生涯学習の啓発に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
代替展示	294 千円	<ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリー展示「写真展～旧高橋家住宅の夏景色～」 会期：令和2年8月1日～9月27日 入館者数3,313人 ・ギャラリー展示「写真展～旧高橋家住宅の秋模様～」 会期：令和2年10月10日～12月13日 入館者数：3,467人 ・収蔵資料紹介展示「教科書－学びとともにあるもの 明治から現代－」 会期：令和2年8月1日～9月27日 入館者数：3,313人 ・収蔵資料紹介展示「当館における資料の三次元計測技術の試験的導入に向けての取り組みについて」 会期：令和2年10月10日～12月13日 入館者数：3,467人
調査報告書作成	1,571 千円	朝霞市博物館調査報告書第10集 「旗本 富永氏関係文書」

(30) 博物館管理事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら施設の維持管理に努め、安心・安全な施設管理を行うことができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	132 千円	加湿器の購入 5台

(31) 公民館運営事業

全館で22事業を実施したことで、生涯を通じた学習機会の場を提供できました。

事業名	事業費	概要
悠ゆう大大学	95千円	【中央公民館】 実施期間 令和2年11月10日、17日、24日 内 容 日本書記を学ぶ 参加者数 延べ75人
さわやか健康教室	32千円	【中央公民館】 実施日 令和2年10月22日、12月3日 内 容 睡眠の見直し、椅子ヨガ 参加者数 延べ43人
生活教養講座	3千円	【東朝霞公民館】 実施期間 令和2年10月3日、11月28日 内 容 考古学から見た根岸台 ライフプランと資産運用のはじめの一步 参加者数 延べ31人
さわやか健康教室	12千円	【西朝霞公民館】 実施期間 令和2年10月21日 内 容 ゆる！リズムエアロビクス 参加者数 延べ19人
生活教養講座	25千円	【南朝霞公民館】 実施期間 令和2年11月12日、27日、令和3年3月9日 内 容 スマホもっと！活用術～会えない誰かと会うために～ おうち時間でハンドメイド はじめての「ローズウィンドウ」 参加者数 延べ33人
教養講座	40千円	【北朝霞公民館】 実施期間 令和2年11月18日、12月5日、12日、17日 内 容 米袋エコバックを作ろう、薬味・スパイスの効能 はじめてのフラワーアレンジメント はじめてのパッチワーク 参加者数 延べ42人
快適せいかつ講座	38千円	【内間木公民館】 実施期間 令和2年11月7日、28日、12月3日 内 容 藍染にチャレンジ！、手作りマスクでおしゃれに！ はじめての篆刻～自分だけの印をつくらう～ 参加者数 延べ31人

(32) 中央公民館管理事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公民館に加湿器を設置したことで、利用者の新型コロナウイルス感染症拡大防止を図ることができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	554千円	加湿器の購入 21台 設置場所 中央公民館6台、地区公民館各3台

(33) 中央公民館施設改修事業

中央公民館1階ロビーに視覚障害者用誘導ブロックを設置したことで、視覚に障害がある方の移動の円滑化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
中央公民館視覚障害者用誘導ブロック設置工事	777千円	中央公民館1階ロビーの視覚障害者用誘導ブロック設置工事 工事期間 令和3年2月9日～令和3年3月26日

(34) 図書館・北朝霞分館運営事業

市民の利便性向上と読書環境を整え、身近な情報拠点として図書館サービスを提供できるよう「第3次朝霞市立図書館サービス基本計画」を策定しました。また、図書館資料の充実を目的として、図書、雑誌及び視聴覚資料の購入並びに相互貸借をしたことで、利用者へ適切に資料を提供することができました。さらに、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、図書消毒機を導入したことで、安全な図書館利用につなげることができました。

事業名	事業費	概要
第3次朝霞市立図書館サービス基本計画の策定	227千円	計画期間：令和3年度～令和7年度 基本理念：いつでも、どこでも、誰でも気軽に使える図書館
図書館資料の充実 (図書館)	19,970千円	令和2年度購入実績 図書 9,445冊 ※公民館図書室を含む 雑誌 3,627冊 視聴覚資料 164点(CD116点、DVD48点) 令和2年度末蔵書数 図書(417,249冊) ※雑誌を除く図書は公民館図書室を含む 一般書 266,009冊 紙芝居 3,645冊 児童書 134,632冊 雑誌 12,963冊 視聴覚資料(8,475点) C D 6,070点 ビデオ 526点 16ミリ 79点 L D 441点 DVD 911点 音声録音図書 244点 カセット 204点 令和2年度利用実績 ※公民館図書室を含む 貸出人数 154,312人 貸出点数 495,569点
図書館資料の充実 (北朝霞分館)	9,415千円	令和2年度購入実績 図書 5,120冊 雑誌 1,514冊 視聴覚資料 94点(CD94点) 令和2年度末蔵書数 図書(115,803冊) 一般書 85,738冊 紙芝居 915冊 児童書 26,800冊 雑誌 2,350冊 視聴覚資料(3,419点) CD 3,383点 音声録音図書 31点 カセット 5点 令和2年度利用実績 貸出者数 50,934人 貸出点数 182,863点
新型コロナウイルス感染症対策事業	634千円	図書消毒機の購入 購入台数 2台(本館1台、北朝霞分館1台)

(35) 図書館管理事業

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、空気清浄機を導入したことで、安全な図書館利用につなげることができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	766千円	空気清浄機の購入 3台(本館2台、北朝霞分館1台)

(36) 図書館施設改修事業

安心・安全で快適な環境で誰でも図書館の利用ができるよう、令和3年度に予定する図書館本館改修工事の実施設計を行ったことで、工事完成を目指して事業を進めることができました。

事業名	事業費	概要
図書館本館改修工事	10,527千円	図書館本館改修工事設計委託 委託期間 令和2年6月23日～令和3年2月19日

(37) 総合体育館管理運営事業

総合体育館の管理運営を行ったことで、市民の体力の向上を図るとともに、生涯スポーツを推進することができました。

事業名	事業費	概要
総合体育館管理運営事業	50,342千円	開館日数 230日 利用者数 101,347人(1日平均数 440人) 内訳 団体 75,566人 個人 25,781人

(38) 総合体育館施設改修事業

平成29年度から令和2年度の継続事業で、安心・安全な施設管理を目指し、総合体育館大規模改修工事を実施しました。令和2年度はエレベーターの設置、バリアフリー化、屋上防水及び外壁改修等を行い、事業を完了することができました。

事業名	事業費	概要
総合体育館施設改修事業	556,311千円	工事期間 第1期 平成30年12月17日～令和元年6月28日 第2期 令和元年 9月26日～令和 2年7月28日 工事内容 エレベーターの設置、バリアフリー化、屋上防水、外壁改修等

(39) 武道館管理運営事業

施設の一部が耐震性の基準を満たしていない武道館について、今後の対応方針を検討する上で必要な建材分析調査、コンクリートコア抜き調査を行うことができました。

事業名	事業費	概要
武道館管理運営事業	952千円	委託内容 建材分析調査、コンクリートコア抜き調査 委託期間 令和3年2月8日～令和3年3月25日

(40) 公園体育施設管理運営事業

公園体育施設の管理運営を行ったことで、市民の体力の向上を図るとともに、生涯スポーツを推進することができました。

事業名	事業費	概要
公園体育施設管理運営事業	81,738千円	対象施設 中央公園陸上競技場 他10施設 利用状況 中央公園陸上競技場 923件 71,093人 中央公園野球場 497件 53,200人 その他 19,024件 227,290人

第12款 諸支出金

(1) 土地開発基金繰出事業

土地開発基金に対し、本年度は一般会計から18千円を繰り出し、令和2年度末の現在高は、3,050,767千円となりました。また、1,254.85㎡・351,865千円の土地を買い入れたほか2,330.60㎡・420,898千円の土地について、一般会計で買い戻しました。

(単位：千円)

区分	令和元年度末現在高	令和2年度中増	令和2年度中減	増減	令和2年度末現在高
土地	2,413,526	351,865	420,898	△ 69,033	2,344,493
現金	637,223	420,916	351,865	69,051	706,274
合計	3,050,749	772,781	772,763	18	3,050,767